

平成 25 年度
流域水循環計画に基づく
施策の実施状況
〈北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域〉

平成 27 年 1 月

宮 城 県

— 目 次 —

I	流域水循環計画	1
II	健全な水循環の確保に関する取組の実施状況	4
1	概要	4
2	要素ごとの実施状況	4
(1)	清らかな流れ	4
(2)	豊かな流れ	14
(3)	安全な流れ	16
(4)	豊かな生態系	17
3	水道水源特定保全地域の指定	21
4	流域水循環計画推進会議の開催	22
5	管理指標による状況評価	22
(1)	北上川流域	22
(2)	鳴瀬川流域	23
(3)	名取川流域	24
III	資料	
	関係団体等の取組報告事例	25

I 流域水循環計画

流域水循環計画は、「ふるさと宮城の水循環保全条例」第12条により策定されるもので、流域における健全な水循環の保全を図ることを目的とし、流域の水循環の課題への対応、流域の上流から下流までが一体となり、県民、民間団体、NPO法人、事業者、関係行政機関等による連携・協働を図っていくための具体的な施策を定めるものである。

計画の推進に当たって、県内を5つの流域に分け、健全な水循環の保全を図る緊急度が高いと認められる流域から順に流域ごとの水循環計画を定めており、鳴瀬川流域水循環計画が平成21年3月に、北上川流域水循環計画及び名取川水循環計画が平成23年1月に策定されている。

それぞれの対象区域は、下図に示すとおりである。


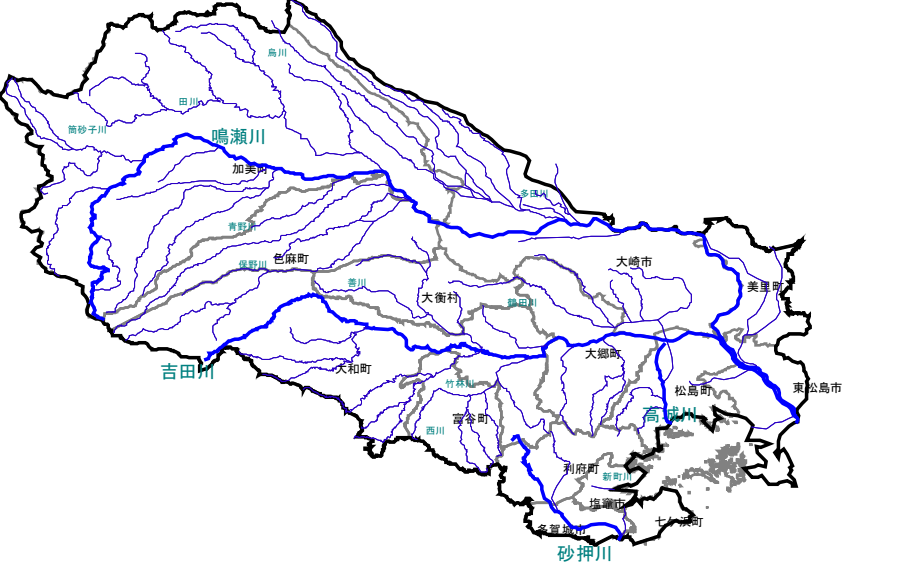
北上川流域		<p>【対象区域】 石巻市(一部), 登米市, 栗原市, 東松島市(一部), 大崎市(一部), 涌谷町, 美里町(一部)</p>
鳴瀬川流域		<p>【対象区域】 塩竈市, 多賀城市, 東松島市(一部), 大崎市(一部), 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 美里町(一部)</p>

図1-1 計画対象流域（北上川・鳴瀬川流域）



図 1-2 計画対象区域(名取川流域)

流域水循環計画は、健全な水循環の保全を目指し、県民、事業者、行政等がそれぞれ公平な役割分担のもとに、自主的かつ積極的に取り組むための基本的な方向性を示した「宮城県水循環保全基本計画」をもとに策定されている。

この流域水循環計画の中では、それぞれの流域で以下の課題と対応が示されている。

表 1 基本計画における流域の課題と対応

基本計画における流域の課題		課題に対する対応	
北上川流域	清らかな流れ	ラムサール条約登録湿地、石巻湾等の水質改善及び河川水質の維持	<input type="checkbox"/> ラムサール条約登録湿地、石巻湾等の水質調査等 <input type="checkbox"/> 伊豆沼・内沼自然再生事業 水質改善導水試験調査 <input type="checkbox"/> 公共用水域水質測定計画に基づく水質測定調査 <input type="checkbox"/> 生活排水処理基本構想に基づく汚水処理人口普及率の向上 <input type="checkbox"/> 農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の水環境保全活動 <input type="checkbox"/> みやぎの環境にやさしい農業の推進 <input type="checkbox"/> みやぎの環境に優しい農産物認証・表示制度の運用 <input type="checkbox"/> 持続性の高い農業生産方式(エコファーマー)の推進 <input type="checkbox"/> みやぎの有機農業推進計画に基づく有機農業の推進 <input type="checkbox"/> 家畜排せつ物の利用の促進を図るための宮城県計画に基づく家畜排せつ物の利用促進 <input type="checkbox"/> スマイルサポーターによる美化活動などの推進 <input type="checkbox"/> 伊豆沼・内沼自然再生事業
		豊かな流れ	渇水時における節水や水利用の調整 ダム上流域等の水源林の整備、保全
	安全な流れ		災害時の流木対策や森林整備による災害の未然防止 洪水時の防災体制の強化 河川整備による洪水被害の防止、軽減 豊かな水田環境の保全と農業用ため池の保全管理
		豊かな生態系	ラムサール条約登録湿地及び河川・水路等の生物多様性の保全

基本計画における流域の課題		課題に対する対応		
鳴瀬川流域	清らかな流れ	漆沢ダム、松島湾等の水域の水質改善	<ul style="list-style-type: none"> ○漆沢ダム等の現地調査等に基づく水質汚濁メカニズムの解明 ・異臭味や藻類の異常発生対策のための取水位置の改善 ・貯水循環装置による表層水と底層水の混合 等 ○松島湾水質浄化対策事業に基づく流入負荷量の削減等の推進 ・下水道・浄化槽等整備の着実な推進 ・下水道の高度処理の推進 ・環境保全型農業の推進 ・高城川・真山運河・東名運河の浚渫 ・水質・底質等のモニタリング調査の実施 等 	
		豊かな流れ	<ul style="list-style-type: none"> ○水道事業者等による節水の普及啓発 ・広報誌などによる住民への節水の呼びかけ ・漏水情報連絡会による漏水時の低水管理及び円滑な水利用等の漏水調整 ○環境配慮行動宣言(みやぎe行動(eco do!)宣言)に基づく節水の普及啓発 ・水道やシャワーの蛇口をこまめに止める ・節水コマや水洗トイレ用疑似音発生器の導入 ・雨水や工場排水の散水、洗車等への利用 ○鳴瀬川水系河川整備計画等に基づくダム整備 ・筒砂子ダム、田川ダム、二ツ石ダムの計画的な整備 ○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく農業利水施設の持続的な機能の発揮 ・農業利水施設について点検整備等の実施体制整備 ・適切な機能診断と予防保全対策 等 ○みやぎ食と農の県民条例基本計画に基づく環境保全型農業の推進 ・浅水代かきや農業用水の反復利用の普及支援 等 	
	豊かな生態系	植物群落の保全	<ul style="list-style-type: none"> ○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林の整備・保全等の推進 ・多様性に富む健全な森林の整備 ・松くい虫対策等森林の保護 ・保安林の適正な管理と整備 ○宮城県自然環境保全基本方針に基づく自然環境保全施策の推進 ・県立自然公園等における行為規制 ・森林公園の整備・管理 ・身近なみどり空間の保全と創出 ・森林の無秩序な開発の防止 	
			<ul style="list-style-type: none"> ○釜房ダム、仙台港等の水質調査等 ・閉鎖性水域に関する自然汚濁負荷削減対策調査 ・公共用水域水質測定計画に基づく水質測定調査 ○釜房ダム貯水池に係る湖沼水質保全計画に基づく汚濁負荷低減対策 ○生活排水処理基本構想に基づく汚水処理人口普及率の向上 ○農地・水・環境保全向上対策に基づく地域の水環境保全活動 ○みやぎの環境にやさしい農業の推進 ・みやぎの環境に優しい農産物認証・表示制度の運用 ・持続性の高い農業生産方式(エコファーマー)の推進 ・みやぎの有機農業推進計画に基づく有機農業の推進 ○スマイルサポーターによる美化活動などの推進 ○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全 ○みやぎe行動(eco do!)宣言に基づく節水及び環境保全行動の実践 ○漏水情報連絡会等での情報の共有 ○導水等による河川流量の確保 ○農業用水水源地域保全対策事業による水源林保全の普及促進 ○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全 	
	名取川流域	清らかな流れ	釜房ダム、仙台港等の閉鎖性水域及び都市部河川の水質改善・維持	<ul style="list-style-type: none"> ○釜房ダム、仙台港等の水質調査等 ・閉鎖性水域に関する自然汚濁負荷削減対策調査 ・公共用水域水質測定計画に基づく水質測定調査 ○釜房ダム貯水池に係る湖沼水質保全計画に基づく汚濁負荷低減対策 ○生活排水処理基本構想に基づく汚水処理人口普及率の向上 ○農地・水・環境保全向上対策に基づく地域の水環境保全活動 ○みやぎの環境にやさしい農業の推進 ・みやぎの環境に優しい農産物認証・表示制度の運用 ・持続性の高い農業生産方式(エコファーマー)の推進 ・みやぎの有機農業推進計画に基づく有機農業の推進 ○スマイルサポーターによる美化活動などの推進 ○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全 ○みやぎe行動(eco do!)宣言に基づく節水及び環境保全行動の実践 ○漏水情報連絡会等での情報の共有 ○導水等による河川流量の確保 ○農業用水水源地域保全対策事業による水源林保全の普及促進 ○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全
		豊かな流れ	<ul style="list-style-type: none"> ○みやぎe行動(eco do!)宣言に基づく節水及び環境保全行動の実践 ○漏水情報連絡会等での情報の共有 ○導水等による河川流量の確保 ○農業用水水源地域保全対策事業による水源林保全の普及促進 ○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全 	
		安全な流れ	<ul style="list-style-type: none"> ○ハザードマップ活用による地域防災力の強化 ○河川情報システムによる情報提供 ○河川整備計画に基づく河川改修の実施 ○農地・水・環境保全向上対策に基づく地域の水環境保全活動 ○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全 	
		豊かな生態系	<ul style="list-style-type: none"> ○蒲生干潟自然再生事業 ○河川の生態系保全対策の推進 ・多自然川づくりの実施 ・魚道等における遡上降下環境の改善 ○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく環境との調和に配慮した整備の推進(みやぎ農業農村整備基本計画(改訂版)) ○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の生態系保全活動 ○水環境保全の普及啓発 水生生物調査 ○水生生物に係る環境基準の類型指定 	

Ⅱ 健全な水循環の確保に関する取組の実施状況

1 概要

(1) 清らかな流れ

公共用水域の水質調査，水生生物調査，下水道整備事業及び活動団体や市町村による美化活動が実施された。

(2) 豊かな流れ

流域内における水源かん養機能を維持し，豊かな水量を確保するために保安林の整備等が実施された。

(3) 安全な流れ

平成 22 年度から平成 24 年度まで休止されていた多田川広域河川改修事業が再開された。

(4) 豊かな生態系

山間部では植樹事業や森林整備事業等を実施し，河川などの水域では，田んぼの生き物調査の実施や在来種の保護等，生態系の保全に努めた。

2 要素ごとの実施状況

(1) 清らかな流れ

平成 25 年度の公共用水域水質測定結果によると，3 流域内の類型指定されたほとんどの河川において，BOD の環境基準を達成していた。北上川流域の金流川では環境基準を超過していた。

3 流域内の類型指定された湖沼では，いずれの水域でも COD の環境基準を超過していた。3 流域内で，全りんの環境基準は 4 地点で適用されているが，3 地点で環境基準を超過していた。

3 流域内の類型指定された海域のうち，COD の環境基準は 18 地点で適用されているが，9 地点で環境基準を達成していた。全窒素及び全りんの基準が適用される港橋，西浜，桂島の 3 水域中，港橋にて全窒素及び全りんともに環境基準を超過した。

表 2-2-(1)-1 公共用水域水質測定結果 (平成 25 年度)

公共用水域データ

(単位: mg/L)

流域	区分	水域名	測定地点名	BOD		COD		全窒素		全りん		
				測定値	基準値	測定値	基準値	測定値	基準値	測定値	基準値	
北上川流域	河川	金流川	小畑橋	2.3	2							
		有馬川上流	宇南田橋	1.3	2							
		北上川(4)	暮米大橋	0.8	2							
		旧北上川上流	神取橋(和淵)	1.3	2							
		旧北上川下流	門脇	1.6	3							
		迫川上流・二迫川上流及び三迫川上流	花山ダム流入部	0.5	1							
			鍛冶屋橋	0.7	1							
		洞万橋(栗駒ダム流入部)	<0.5	1								
		迫川中流	若柳	0.9	2							
		迫川下流	西前橋	2.1	3							
		江合川上流	轟橋	0.5	1							
		江合川中流	清水閘門	0.7	2							
		江合川下流	及川橋	1.7	3							
		出来川	小牛田橋	2.6	5							
		大崎市古川地区内	新堀水門入口	3.0	5							
	定川全城	定川大橋	1.3	5								
	湖沼	栗駒ダム	ダムサイト			1.5	1	0.18	-	0.009	-	
		花山ダム	ダムサイト			2.8	1	0.28	-	0.026	-	
		鴨子ダム	ダムサイト			2.5	1	0.26	-	0.017	-	
		伊豆沼	伊豆沼出口			11	5	0.94	-	0.076	-	
長沼		長沼出口			7.4	5	0.47	-	0.019	-		
海域	石巻地先海域(甲1)	工業港入口			3.0	8	0.29	-	0.021	-		
	石巻地先海域(甲2)	雲省野海岸沖H-1			6.1	8	0.31	-	0.032	-		
	石巻地先海域(乙1)	長浜沖N-2			2.3	3	0.14	-	0.014	-		
	石巻地先海域(乙3)	雲省野海岸沖H-2			4.2	3	0.32	-	0.026	-		
	工業港沖K-3				2.7	2	0.22	-	0.017	-		
石巻地先海域(丙)	雲省野海岸沖H-3			3.1	2	0.37	-	0.022	-			
鳴瀬川流域	河川	鳴瀬川上流	筒砂子橋	0.7	1							
		唐府沢川最下流		<0.5	1							
		漆沢ダム流入部		<0.5	1							
		鳴瀬川中流	感恩橋	1.2	2							
		鳴瀬川下流	小野橋	1.5	3							
		吉田川上流	魚板橋	0.9	2							
		吉田川下流	善川橋	1.6	3							
			二子屋橋(鹿島台)	2.2	3							
		鶴田川	下志田橋	2.8	5							
		高城川	明神橋	1.5	5							
		新町川	常盤橋	1.2	5							
		砂押川上流	多賀城堰	2.6	5							
	砂押川下流	念仏橋	1.7	5								
	貞山運河	貞山橋	1.9	5								
	湖沼	漆沢ダム	ダムサイト			3.3	1	0.20	-	0.019	-	
		南川ダム	ダムサイト			3.6	3	0.40	(0.2)	0.012	0.01	
	海域	松島湾(甲)	港橋			3.3	8	0.77	0.6	0.093	0.05	
		松島湾(乙)	西浜			1.9	3	0.28	0.3	0.030	0.03	
		松島湾(丙)	桂島			2.8	2	0.19	0.3	0.020	0.03	
		石巻地先海域(丙)	鳴瀬沖			2.6	2	0.19	-	0.013	-	
仙台港地先(丙)		菖蒲田沖-1			2.9	2	0.16	-	0.014	-		
その他の地先海域	桂島海水浴場			3.5	2	-	-	-	-			
名取川流域	河川	七北田川上流	七北田橋	1.7	2							
		七北田川中流	福田大橋	1.7	3							
		七北田川下流	高砂橋	2.7	5							
		梅田川	福田橋	2.0	5							
		いもくぼ橋		<0.5	1							
			北川橋	0.5	1							
			北向橋	0.5	1							
		深野橋	0.5	1								
		余方(栗木橋)	0.9	2								
		関上大橋	1.1	3								
		名取川合流前	1.3	5								
		廣瀬川(1)	鳴合橋	0.9	2							
		三橋	1.1	3								
		滝の上橋	0.6	1								
		大倉川	最下流	0.7	1							
	増田川上流	薬師橋	0.5	2								
	増田川中流	小山橋	1.1	3								
	増田川下流	毘沙門橋	1.5	5								
	下堀用水路	境橋	1.0	5								
	川内沢川	筋違橋上流	2.1	3								
	湖沼	釜房ダム	ダムサイト			2.5	1	0.56	(0.2)	0.015	0.01	
		樽水ダム	ダムサイト			3.5	3	0.45	-	0.008	-	
		大倉ダム	ダムサイト			2.6	1	0.18	(0.2)	0.010	0.01	
		七北田ダム	ダムサイト			3.6	3	0.37	(0.2)	0.025	0.01	
	海域	仙台港地先海域(甲)	内湾-4			3.3	8	0.43	-	0.053	-	
		外湾-3				1.4	3	0.20	-	0.026	-	
		蒲生-3				1.5	3	0.88	-	0.080	-	
		御殿崎-1				2.5	3	0.17	-	0.015	-	
御殿崎-2					3.1	2	0.21	-	0.016	-		
荒浜-3				3.5	2	0.23	-	0.026	-			

注1) 測定値とは公共用水域水質測定結果による75%値(BOD・COD)又は年平均値(全窒素・全りん)で、着色部分は環境基準超過を

注2) 湖沼全窒素の環境基準は当分の間適用しない。

注3) 西浜、御殿崎-1のCOD値はアルカリ告示法で実施。

また、平成 25 年度の全国水生生物調査は、北上川流域内では 13 か所、鳴瀬川流域内では 5 か所、名取川流域内では 15 か所で開催された。この調査は、河川の水質を総合的に評価するため水生生物を指標として水質を 4 つのレベルに分けて判定するもので、環境省と国土交通省が一般市民の協力を得て実施している。

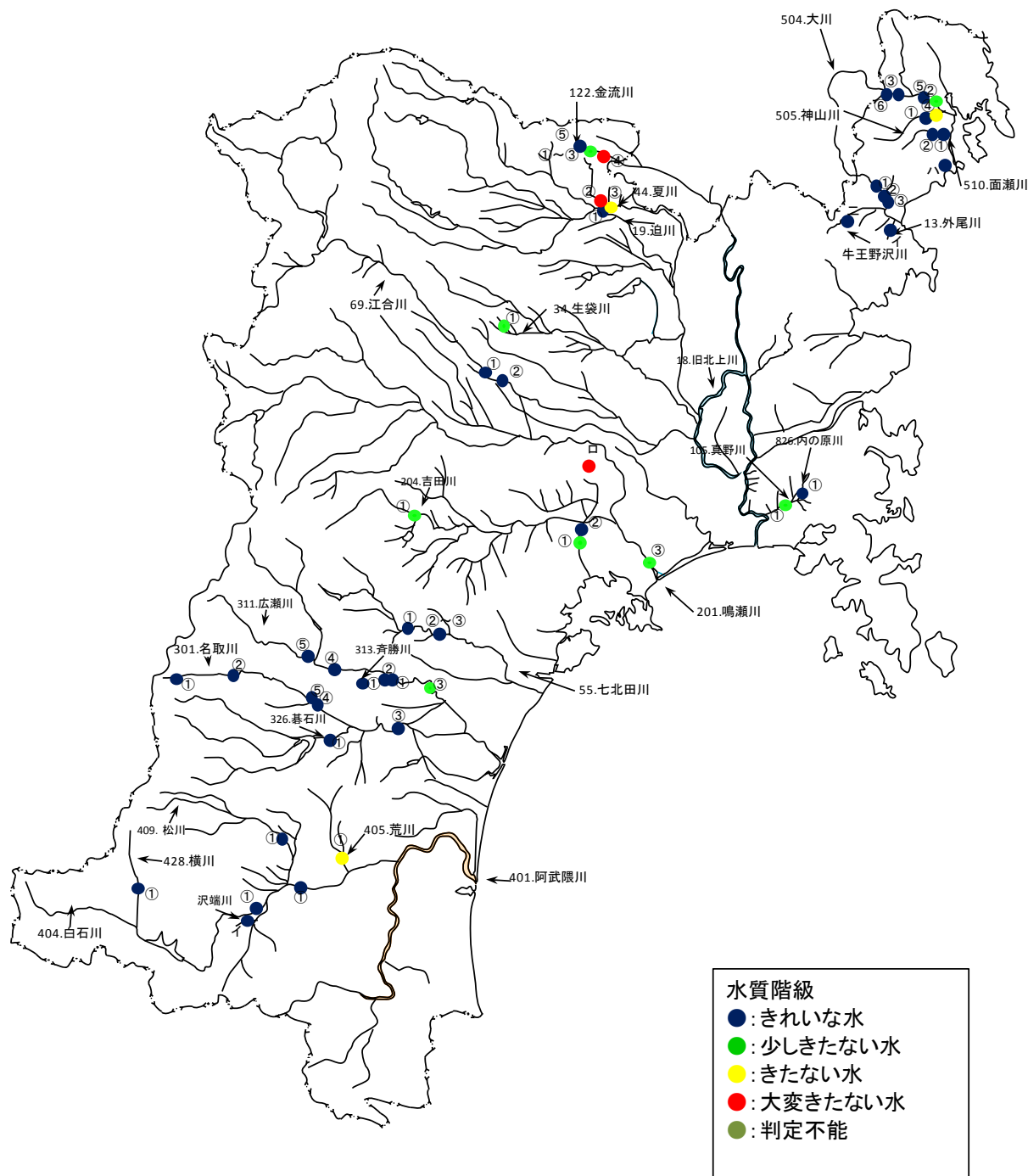


図 2-2-(1)-1 全国水生生物調査における調査地点等（宮城県内）

流域内では、下水道、農業集落排水施設、漁業集落排水施設等の集合処理施設や合併処理浄化槽等の個別処理施設の整備が進められている。

流域ごとの汚水処理人口普及率の経年変化は以下のとおりであり、年々上昇傾向にある。なお、平成22年度の値は東日本大震災の影響により集計されていない。

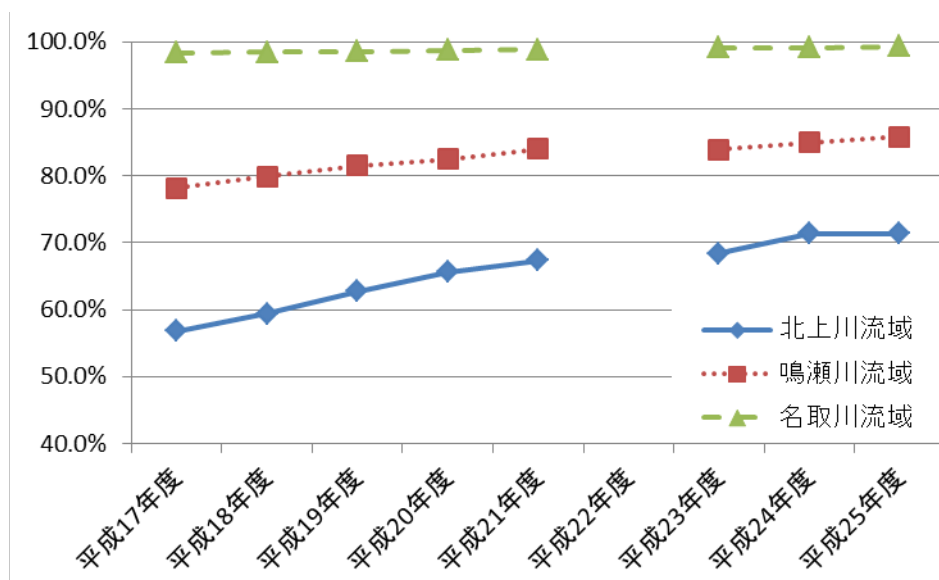


図 2-2- (1)-2 流域ごとの汚水処理人口普及率の経年変化

※北上川流域について、石巻市、大崎市、東松島市、美里町の一部で流域外を含む。

※鳴瀬川流域について、東松島市、大崎市、美里町の一部で流域外を含む。

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体。）。

◆北上川流域での取組み◆

1) 花山湖清掃活動【宮城県】

森林やダム、河川等の重要性について国民の関心・理解を図るため、連携団体とともに除草作業やごみ拾いを行った。



2) 水生生物による水質調査【石巻市】

水質保全及び水質浄化意識の普及啓発を図ることを目的として、市内の小・中学生を対象に内の原川の水辺に生息する水生生物水質調査を実施した。



◆鳴瀬川流域での取組み◆

3) しちがはまクリーンサポートプログラム、
巡回監視・監視【七ヶ浜町】

海岸清掃等ゴミ拾い活動を行い、海浜を美しく保つとともに、住民・来訪者への意識啓発を図った。また、ゴミがゴミを呼ぶ状況を作らないよう、なるべく早くゴミの撤去を行った。



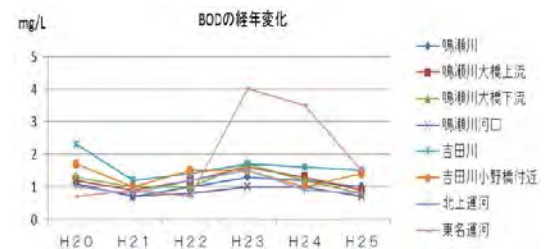
4) ふゆみずたんぼでの環境保全米栽培の実施
【株式会社一ノ蔵】

農薬や化学肥料にたよらない酒米栽培方法の確立を目的として、環境保全型酒米栽培、鳴瀬川からの用水によるふゆみず田んぼの実施、宮城大学とのグリーンツーリズムを実施した。



5) 平成 25 年度公共用水域水質調査
【東松島市】

東松島市内の公共用水域における水質の現状把握のため、8地点で4回の水質調査を実施した。



6) 環境美化活動【多賀城市】

砂押川の清流を確保することを目的として、市内のボランティア団体が行う地域の清掃活動に対して、ゴミ袋の無料配付及び回収を行った。

平成 25 年度は 1 団体、1 回の実績であった。

7) 砂押川堤防環境保全活動【自然塾カワセミクラブ】

砂押川の水辺環境保全及び飛来する野鳥の環境保全のため、観察地域の清掃活動を行った。

平成 25 年 6 月に国道交通省主催の全国一斉水調査に参加し、ゴミ袋大で 25～30 個程度のごみを回収した。

◆名取川流域での取組み◆

12) 水源の森づくり育樹祭【川崎町】

水源の町として育樹祭を通し森林機能への理解を深め森林育成の意識高揚を目指すことを目的とし、枝打ち体験、山学校、木工体験や木の実あてクイズ等を実施した。



13) 名取川水系の良好な河川環境の保全に向けた取組み【名取川水系水質汚濁対策連絡協議会】

河川・湖沼及び水路等の河川水質汚濁対策及び河川環境の保全を図るため、河川の水質汚濁防止のための連絡調整や水質事故に備えた現地対応訓練の実施、河川ゴミ対策及び水質汚濁対策に関する啓発活動を行った。



14) 広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)【広瀬川1万人プロジェクト実行委員会】

杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするため、広瀬川流域で春季と秋季に一斉清掃を行った。

14 会場で合計 2,405 人が参加し、ゴミ袋 901 個分のゴミを回収した。



15) 雨水流出抑制施設設置費補助金交付制度【仙台市】

都市の浸水防除能力の向上、合流式下水道からの未処理放流水による汚濁負荷削減、地下水の涵養などの健全なる水循環の形成に資するため、雨水浸透ます・雨水貯留タンクの設置費の助成を行った。

16) 水源の森活動，工場周辺清掃活動，防災林育樹活動【キリンビール株式会社仙台工場】

水源地の環境保全，工場周辺の自然保護，震災で被災した宮城県沿岸地区の防災林再生のため，北蔵王山麗国有林の下草刈り，枝打ち活動や定期的な清掃活動，黒松等を植林するボランティア活動を行った。



17) 広瀬川で遊ぼう（親水イベント）

【広瀬川で遊ぼう実行委員会】

広瀬川下流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し，河川環境に対する関心の高揚を図るため，手漕ぎボード，Eボード，ペットボトルロケット作りなどを広瀬川宮沢緑地で実施し，3日間で3,800名が参加した。



18) 作並かつぱ祭り（親水イベント）

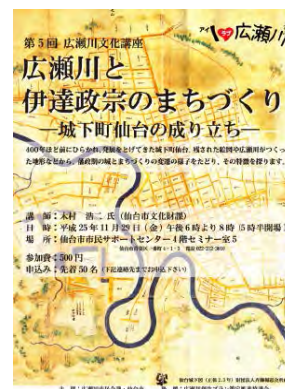
【作並かつぱ祭り実行委員会】

広瀬川上流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し，子どもたちに川の魅力と危険性を伝え，河川環境に対する関心の高揚を図るため，広瀬川支流の新川にてスイカ割り，石ころアート等を行った。



19) 広瀬川文化講座【広瀬川市民会議】

広瀬川に対する関心の高揚，及び理解を深めることを目的とし，広瀬川の歴史やまちづくりとの関わり，環境や生態系など，様々な視点から専門の講師を招き，公開講座を実施した。



20) 釜房ダム湖畔清掃・青下ダム周辺清掃【仙台市】

市民との協働により水源保全活動を実施するため釜房ダム、青下ダム周辺のゴミ拾いを実施した。平成25年度は、釜房ダム湖畔清掃には74名、青下ダム周辺清掃には32名が参加した。



21) 地域環境と生き物調査等の学習支援活動（仙台市南小泉小学校）【特定非営利活動法人 あぐりねっと21】

地域環境と生き物調査等の学習支援活動を行うため、南小泉小学校の5年生児童94名に引率教師、保護者を加えた約100名を対象に、七郷堀や愛宕堰の役割についての説明、見学並びに生き物調査、植物調査、水質調査などを実施した。



◆複数流域にまたがる取組み◆

22) 北上川水系及び鳴瀬川水系の良好な河川環境の保全に向けた取組み【北上川水系水質汚濁対策連絡協議会江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会】

北上 鳴瀬 名取

河川・湖沼及び水路等の河川水質汚濁対策及び河川環境の保全を図るため、河川水質汚濁防止のための連絡調整や水質事故に備えた通報訓練や現地対応訓練、河川ゴミ対策及び水質汚濁対策に関する啓発活動を行った。



23) 身近な水環境全国一斉調査 ほか【NPO法人 宮城県河川環境研究会】

北上 鳴瀬 名取

身近な水環境全国一斉調査に参加し、水質調査結果を水環境マップ作成のために情報提供したほか、小学校での総合学習支援、生き物調査や河川工作物の実態調査、水・自然環境保全対策の研修会等を行った。



24) スマイルリバー・プログラム【スマイルサポーター（総称）】

北上 鳴瀬 名取

県管理河川におけるボランティア活動を支援し、ボランティア活動の活性化及び河川に関する地域環境の維持向上を通して、住民参加のまちづくりを図るため、一定の要件を満たす団体をスマイルサポーターに認定している。



25) 環境保全型農業直接支援対策【環境保全型農業実践者等】

北上 鳴瀬 名取

農業者等が行う化学肥料・化学合成農薬の5割低減の取組とセットで、目的達成に効果の高い営農活動を行う農業者等を支援し、農業分野における地球温暖化防止や生物多様性保全に資することを目的とし、「有機農業」や「冬期湛水管理」、「カバークロープ栽培」の取組が12市町、354件、1,153haで実施された。

本県における環境保全型農業直接支援対策の実績

年 度	H23	H24	H25
取組市町数	9	11	12
取組件数(件)	146	313	354
取組面積(ha)	418	1,048	1,153

26) 甦る水環境みやぎ【県下水道課】

北上 鳴瀬 名取

県民が快適な生活を営むことができるよう、排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成しようとするもので、平成22年3月の改訂時に設定された平成32年度末の短期目標を目指して各種事業を実施した。

(2) 豊かな流れ

流域ごとの土地利用区分を基に計算した蒸発散量を差し引いたもののうち、河川へ流出する割合のことを流出係数という。

この流出係数が望ましい値としている森林（0.4）を10としたとき、各流域の流出係数は下図のとおりであり、ほぼ横ばいとなっている。

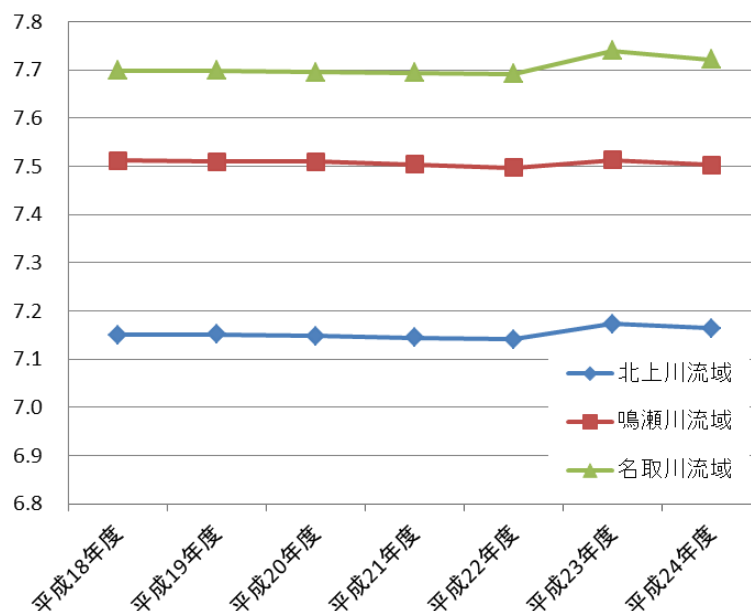


図 2-2-(2) 森林（0.4）を10としたときの流出係数の経年変化

※北上川流域について、石巻市、大崎市、東松島市、美里町の一部で流域外を含む。

※鳴瀬川流域について、東松島市、大崎市、美里町の一部で流域外を含む。

なお、渇水情報連絡会において広瀬川での渇水の状況が報告された。

広瀬川では、平成25年5月から降水量が少ない状況が続き、早期の流量回復が見込めないため、6月26日に名取川水系渇水対策支部（注意体制）を設置した。その後、広瀬川の渇水に伴う担当者会議を開催し、関係各機関と情報共有を行った。まとまった降雨により流量が回復する見通しがたったことから、7月26日に渇水対策支部は解除された。

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体。）。

◆名取川流域での取組み◆

1) 天水桶手づくり講座【仙台市】

天水桶作りを通して天水桶の構造や原理を知り、天水桶の普及を図り、水環境を健全に保つことの大切さについて理解を深めるため、大型ゴミ箱等の身近な材料を利用し天水桶を作製した。



2) 平成 25 年度「森と湖に親しむ旬間」のイベント【県仙台地方ダム総合事務所】

児童に自然に親しむ機会を創出し、森林やダム等水源地の重要性について関心を高め、理解を深めるため、河川やダム環境を保全することの大切さについての講話と製作したペットボトルロケットを大倉ダムの水を使って飛ばす実験を行った。



◆複数流域にまたがる取組み◆

3) 森林保全整備事業等【林野庁東北森林管理局 宮城北部森林管理署】

北上 鳴瀬 名取

国有林野施業実施計画に基づく機能類型、施業群等に応じた生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進のため、森林整備や保安林の適切な整備を行った。



(3) 安全な流れ

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体。）。

◆北上川流域での取組み◆

1) 再生資源土木資材「エコツブアッシュ」を石巻湾岸の災害復旧工事に活用【日本製紙株式会社石巻工場】

バイオマスボイラーで燃焼した後に発生する焼却灰を、造粒・固化後、山砂と混合し、土木資材「エコツブアッシュ」として製品化しており、優れた締固め性能を有しているため、石巻湾岸等の災害復旧工事に路床盛土として利用している。



◆鳴瀬川流域での取組み◆

2) 多田川広域河川改修事業(大江川工区)【宮城県北部土木事務所】

大江川は、多田川の内水河川であり、上流からの流入とともに市街地からの流出により、毎回のように浸水被害に見舞われている。このため、大崎市の下水道計画と整合を図りつつ、国道4号バイパス西側に捷水路を掘削し、古川南土地区画整理事業等のまちづくりと一体となった整備を行っている。



(4) 豊かな生態系

多様性の高い森林整備等の推進や身近な生き物の調査など、身近な緑空間の保全と創出・ふれあいに向けた取り組みが行われている。

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体。）

◆北上川流域での取組み◆

1) 伊豆沼・内沼自然再生事業【県自然保護課】

自然環境の遷移の進行を抑制するとともに、劣化した環境機能を修復し、多様な生物が生息、生育する淡水湖沼の生態系を有していた頃の伊豆沼・内沼への再生を目指すため、沈水植物増殖・移植や水生植物適正管理、外来魚低密度管理技術の開発等を行った。



2) 伊豆沼・長沼の水環境保全活動

【NPO 法人 伊豆沼・長沼水環境ネットワーク】

伊豆沼・長沼の環境保全と湿原復元のため、自然とくらしの視点からの農村地域作りを推進する会議や長沼周辺における人と自然のふれあいに関する調査を行った。また、伊豆沼・内沼クリーンキャンペーンに参加した。



3) 北上川水系河川水辺現地調査（河川環境基図作成）【北上川下流河川事務所】

北上川水系における植生相、群落組成等を把握し、河川管理上の基礎資料とするため、植物相、群落組成を調査し植生図の作成を行った。また、特定外来種や重要種等の分布状況の把握を行った。



4) 鳴瀬川水系河川水辺現地調査（魚類調査）

【北上川下流河川事務所】

鳴瀬川水系における魚類の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とするため、生息状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響の把握を行った。また、特定外来種や重要種等の分布状況の把握を行った。

○新規確認種



アカエイ

5) 平成 25 年度国指定伊豆沼鳥獣保護区伊豆沼外来魚駆除事業【東北地方環境事務所】

オオクチバス、ブルーギル等の外来魚による被害の低減と在来の生態系の復元のため、外来魚の駆除を実施し、今後の駆除手法の検討及び在来小型魚及び渡り鳥をはじめとした水鳥の生息環境保全を行った。



◆名取川流域での取組み◆

6) 水生生物調査【仙台市】

川にすむ生き物を採集し、その種類を調べることで、水質（水のごよれの程度）を判定するため、仙台市内の主要 3 河川において、小中学校と連携しながら水生生物調査を行った。また、採集された指標生物から河川の水質階級を判定することで、参加者への環境教育を行った。



7) 漁業環境保全推進事業（広瀬川におけるアユの遡上量調査）【県水産技術総合センター 内水面水産試験場】

広瀬川のアユの資源状況を把握するため、投網を用いてアユを採捕し、遡上量の状況を把握した。

結果は速報として、宮城県のホームページで公開した。



8) 総合学習【仙台河川国道事務所】

多種多様なフィールドを活用した学習支援活動として、仙台市内の小・中学生を対象に水生生物調査や簡易水質調査を実施し、地域に流れる河川の大切さや環境問題への意識を共有した。



9) 名取川水系河川水辺現地調査（植物、両生類・爬虫類・哺乳類）

【仙台河川国道事務所】

名取川水系における植物、両生類・爬虫類・哺乳類の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とするため、生息状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響の把握を行った。また、特定外来種や重要種等の分布状況の把握を行った。

10) 名取川環境美化・閑上海岸における海浜植物増植による海辺環境保全【NPO 法人 名取ハマボウフウの会】

名取川、閑上海岸の環境復興に寄与するため、ごみ拾いの実施やハマボウフウ保護区への試験移植、次年度以降の移植のためのハマボウフウの播種を行った。



11) 協定締結による国民参加の森林づくり【仙台森林管理署】

多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりの推進のため、協定締結6団体（協定面積：約478ha）において、下草刈り、枝打ち、除間伐、枯損木整理、遊歩道整備などの森林整備活動のほか、多様な森林体験・自然観察等の取組みが行われた。



12) 『増田川流域生きものマップ』

【ゆりりん愛護会】

増田川に生きる動植物をイラストマップで紹介し、河川に対する環境保全意識の向上を図るため、先進地視察（北海道標津町）や増田川流域動植物調査を行った。



◆複数流域にまたがる取組み◆

13) 森林ふれあい教室，林業体験等【林野庁東北森林
管理局宮城北部森林管理署】 **北上** **鳴瀬** **名取**

森林の整備・保全への国民参加の促進を目的とし、
森林整備活動を栗原市，大和町でそれぞれ実施した。



14) 百万本植樹事業【県自然保護
課】 **北上** **鳴瀬** **名取**

緑豊かな県土と潤いのある生活環境を創造し，県
民の緑化活動への積極的な参加を促進するため，50
種類，計 1,604 本の緑化木及び植樹用資材を配布した。



15) みやぎの里山林共同再生支援事業【県自然保護課】
北上 **鳴瀬** **名取**

企業の CSR 活動を主体とした県民参加による里山林整
備を促進するため，森林づくり活動を行おうとする企業
等と，活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役と
なって里山林の整備を支援している。



3 水道水源特定保全地域の指定

流域の健全な水循環を保全するため、ふるさと宮城の水循環保全条例において、「山間部の水道水源地域のうち、その地域の良好な水循環の保全を図る上で特に重要と認められる区域」を指定できるとされている。

そこで流域の水循環の出発点である重要な水かん養機能（降水を土壌に浸透・保水させて、その後、時間をかけ河川へ水を供給する機能）を有しており、生態系が安定し、生命活動が盛んな天然又はそれに近い山間部の森林地域として、鳴瀬川流域は大和町、色麻町、加美町の一部を平成 22 年 2 月、北上川流域で栗原市、大崎市の一部を、名取川流域では仙台市、川崎町の一部を平成 24 年 2 月に指定している。

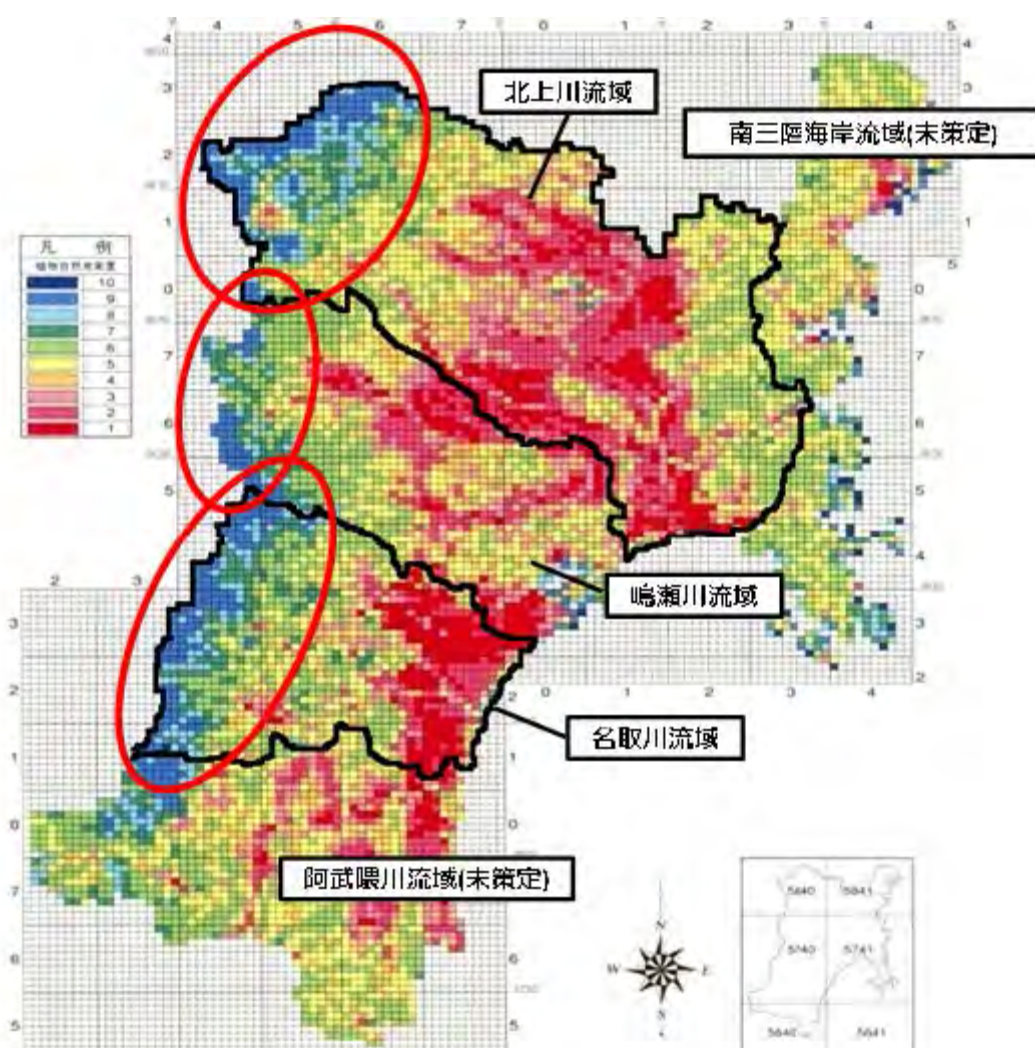


図 2-3-1 水道水源特定保全地域

- 3 流域の指定区域は、いずれも県西部の奥羽山脈付近に集中しており、指定区域の 70% 以上は国有林である。
- 地域内で開発事業を実施する場合は、条例に基づく届出が必要となる場合がある。
- 詳細な区域は、県環境対策課のホームページを参照のこと。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-t/suidousuigen.html>

4 流域水循環計画推進会議の開催

流域の健全な水循環の保全を推進するためには、県民、民間団体、NPO法人、事業者、行政機関等の各主体が、それぞれの立場に応じた役割分担のもと、自主的・積極的かつ連携した水循環保全施策に取り組む必要がある。

そのため、平成25年度は各流域で活動している民間団体や行政機関等を参集し、推進会議を開催した。この会議ではさいたま市を主な拠点として、見沼たんぼにおいて化学肥料や農薬を使用しない循環型伝統農法に取り組む活動の代表として活躍しているNPO法人 水のフォーラム 理事長 ^{ふじわらともこ}藤原 梯子 氏を講師に招き、講演いただいた。また、現在消えつつある藻場や干潟の再生、並びに生きものの豊かな藻場や、干潟を持続的に保全する技術の研究・開発を行っている石巻専修大学 理工学部准教授 ^{たまきひとし}玉置 仁 氏に、講演いただいた。

さらに、NPO法人等の活動団体に流域での活動状況などを報告いただき、全員での意見交換を実施した。

5 管理指標による状況評価

流域水循環計画では、取組による水循環の健全性を把握するため、流域ごとに4つの要素に基づいて管理指標を設定し、定期的なモニタリングにより、管理指標の達成状況について点検することとしている。

平成25年度末現在の管理指標項目とそれぞれの流域の状況については、次のとおりであった。

(1) 北上川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、河川（BOD）の環境基準達成率は94%であり、湖沼（COD）の環境基準達成状況は依然として改善はみられない。海域（COD）の達成状況については、平成23年度は数値が一時的に好転したが、今年度は平年並みとなっている。

「豊かな流れ」については、管理指標である流出係数は土地利用面積を基に算出しているが、平成25年度値が現在公表されていないため空白となっている。

「安全な流れ」の河川整備率は、ほぼ横ばいの状況である。

「豊かな生態系」の水生生物保全水質環境基準達成状況は、100%である。

表 2-5- (1) 北上川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H21	H22	H23	H24	H25
清らかな流れ	水質環境基準達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	94%	100%	100%	94%
		COD	環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%	0%	0%
			環境基準点(海域)	33%	50%	100%	50%	50%
豊かな流れ	健全なかん養量	流出係数	流域市町村	0.57	0.57	0.57	0.57	-
安全な流れ	河川整備状況	河川整備率	管理区間河川	54%	53%	54%	54%	54%
豊かな生態系	水生生物保全水質環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点(旧北上川, 江合川, 迫川)	-	-	(100%)	100%	100%

※表中の水生生物保全水質環境基準達成状況については、H23年値は参考値扱いとする。

※表中の健全なかん養量の流出係数については、毎年更新される市町村別利用区分土地利用面積を基に算定しているが、現在とりまとめ中であるため空白となっている。

(2) 鳴瀬川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、河川(BOD)の環境基準達成率は100%であり、湖沼(COD)の環境基準達成状況は依然として改善はみられない。海域(COD)の達成状況は昨年度と同様に、平年並みとなっている。

「豊かな流れ」については、鳴瀬川中流堰下流及び吉田川落合では正常流量を確保することができた。

「安全な流れ」の河川整備率については、平成24年度値から変化はなく、横ばいとなっている。

「豊かな生態系」の水生生物保全水質環境基準達成状況は100%であり、絶滅危惧種の生息状況については前年度から減少している。

表 2-5- (2) 鳴瀬川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
清らかな流れ	水質環境基準達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	100%	100%	100%	93%	93%	100%
		COD	環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
			環境基準点(海域)	33%	33%	33%	33%	60%	33%	33%
豊かな流れ	河川流量(正常流量)の確保状況	渇水流量(m ³ /s)	鳴瀬川中流堰下流 ※正常流量(非かんがい期4.0m ³ /s)	#	#	#	#	#	#	#
			吉田川落合 ※正常流量(かんがい期1.5m ³ /s)	1.57	1.33	1.54	1.40	1.80	1.98	1.57
安全な流れ	河川整備状況	河川整備率	管理区間河川	71%	72%	74%	74%	74%	74%	74%
豊かな生態系	水生生物保全水質環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点(鳴瀬川, 吉田川)			(100%)	100%	100%	100%	100%
			シナイモツゴ	7か所	8か所	8か所	8か所	8か所	8か所	6か所
	絶滅危惧種の生息状況	生息地数	テツギョ	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	0か所
			ゼニタナゴ	3か所	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所

※渇水流量:年間の流況曲線による上位から355日目の流量

※豊かな流れの観測データは、国土交通省吉田川落合観測所によるもので暦年のデータである。

※表中のH25年の渇水流量は速報値(照査中)であるため、後日公表される確定値と異なる場合がある。

※表中の水生生物保全水質環境基準達成状況については、H21年値は参考値扱いとする。

「#」について、豊かな流れの観測データは参考扱いのデータとなっているが、正常流量を上回っていることが確認されている。

(3) 名取川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、河川（BOD）の環境基準達成率は100%であり、湖沼（COD）の環境基準達成状況は依然として改善はみられない。海域（COD）の達成状況は昨年度から変化はなかった。

「豊かな流れ」については、名取川名取橋及び広瀬川広瀬橋では、正常流量を確保することができなかった。

「安全な流れ」の河川整備率については、平成25年度は昨年度から変化はなく、横ばいとなっている。

「豊かな生態系」の水生生物保全水質環境基準達成状況は、100%である。

表 2-5- (3) 名取川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H21	H22	H23	H24	H25
清らかな流れ	水質環境基準 達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	100%	100%	100%	100%
		COD	環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%	0%	0%
			環境基準点(海域)	83%	67%	83%	67%	67%
豊かな流れ	河川流量(正常流量)の 確保状況 ※正常流量(2.5m ³ /s(9 ~10月),2.0m ³ /s(11月 ~8月))	渇水流量 (m ³ /s)	名取川 名取橋	2.53	1.48	2.11	1.79	2.11
			広瀬川 広瀬橋	2.20	1.99	1.10	1.29	0.76
安全な流れ	河川整備状況	河川 整備率	管理区間河川	78%	79%	79%	79%	79%
豊かな生態系	水生生物保全水質 環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点 (名取川, 広瀬川)	-	-	(100%)	100%	100%

※渇水流量:年間の流況曲線による上位から355日目の流量

※豊かな流れの観測データは、国土交通省名取川名取橋及び広瀬川広瀬橋によるもので歴年のデータである。

※表中のH25年の渇水流量は速報値(照査中)であるため、後日公表される確定値と異なる場合がある。

※表中の水生生物保全水質環境基準達成状況については、H23年値は参考値扱いとする。

Ⅲ 資料

関係団体などの取組報告事例

表3 関係団体報告一覧

資料番号	事業名	主体	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系	流域区分		
							北上	鳴瀬	名取
1	花山湖清掃活動	宮城県	○				○		
2	水生生物による水質調査	石巻市	○			○	○		
3	しちがはまクリーンサポートプログラム、巡回監視・回収	七ヶ浜町	○					○	
4	ふゆみずたんぼでの環境保全米栽培の実施	株式会社一ノ蔵	○					○	
5	平成25年度公共用水域水質調査	東松島市	○					○	
6	環境美化活動	多賀城市	○					○	
7	砂押川堤防環境保全活動	自然塾カワセミクラブ	○					○	
8	河川清掃	大衡村河川愛護会	○		○			○	
9	漁場環境保全推進事業(鳴瀬川における水質調査および生物相調査)	宮城県	○			○		○	
10	第20回 水と森と風のくにまつり	宮城県	○			○		○	
11	鳴瀬川堤防除草作業	大崎市	○			○		○	
12	「水源の森づくり」育樹祭	川崎町	○						○
13	名取川水系の良好な河川環境の保全に向けた取組み	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会	○						○
14	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会	○						○
15	雨水流出抑制施設設置費補助金交付制度	仙台市	○	○					○
16	水源の森活動、工場周辺清掃活動、防風林育樹活動	キリンビール株式会社仙台工場 ほか	○			○			○
17	広瀬川で遊ぼう(親水イベント)	広瀬川で遊ぼう実行委員会	○			○			○
18	作並かつば祭り(親水イベント)	作並かつば祭り実行委員会	○			○			○
19	広瀬川文化講座	広瀬川市民会議	○			○			○
20	釜房ダム湖畔清掃・青下ダム周辺清掃	仙台市	○			○			○
21	地域環境と生き物調査等の学習支援活動(仙台市南小泉小学校)	特定非営利活動法人 あぐりねっと21	○	○		○			○
22	北上川水系及び鳴瀬川水系の良好な河川環境の保全に向けた取組み	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会	○				○	○	
23	身近な水環境全国一斉調査 ほか	特定非営利活動法人 宮城県河川環境研究会	○		○	○	○	○	○
24	みやぎスマイルリバー・プログラム	スマイルサポーター(総称)	○				○	○	○
25	環境保全型農業直接支援対策	環境保全型農業実践者	○			○	○	○	○
26	蘇る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)	宮城県	○				○		
27	蘇る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)	宮城県	○					○	
28	蘇る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)	宮城県	○						○
29	天水桶手づくり講座	仙台市		○					○
30	平成25年度「森と湖に親しむ旬間」のイベント	宮城県		○					○
31	森林保全整備事業等	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署		○		○	○		
32	森林保全整備事業等	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署		○		○	○		
33	再生資源土木資材「エコツブアッシュ」を石巻沿岸の災害復旧工事に活用	日本製紙株式会社 石巻工場			○		○		
34	多田川広域河川改修事業(大江川工区)	宮城県			○			○	
35	伊豆沼・内沼自然再生事業	宮城県				○	○		
36	伊豆沼・長沼の水環境保全活動	特定非営利活動法人 伊豆沼・長沼水環境ネットワーク				○	○		
37	北上川水系河川水辺現地調査(河川環境基図作成)	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所				○	○		
38	鳴瀬川水系河川水辺現地調査(魚類調査)	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所				○		○	
39	平成25年度国指定伊豆沼鳥獣保護区伊豆沼外来魚駆除事業	環境省東北地方環境事務所				○	○		
40	水生生物調査	仙台市				○			○
41	漁場環境保全推進事業(広瀬川におけるアユの遡上量調査)	宮城県				○			○
42	総合学習	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所				○			○
43	名取川水系河川水辺現地調査(植物、両生類・爬虫類・哺乳類)	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所				○			○
44	名取川環境美化・閑上海岸における海浜植物増植による海辺環境保全	特定非営利活動法人 名取ハマボウフウの会				○			○
45	協定締結による国民参加の森林づくり	林野庁東北森林管理局仙台森林管理署				○			○
46	「増田川流域生きものマップ」作成	ゆりりん愛護会 ほか				○			○
47	森林ふれあい教室、林業体験等	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署				○	○		
48	森林ふれあい教室、林業体験等	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署				○		○	
49	百万本植樹事業	宮城県				○	○	○	
50	みやぎの里山林共同再生支援事業	宮城県				○	○	○	○

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城県(栗原地方ダム総合事務所)
対象流域	(北上川流域)・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	(清らかな流れ)・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	花山湖清掃活動
取組の目的	「森と湖に親しむ旬間」を契機に、森林やダム、河川等の重要性について国民の関心・理解を図る。
実施場所	栗原市花山本沢 花山ダム
事業期間	平成25年8月7日
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマイルサポーターの花山漁業協同組合や栗原市花山総合支所の皆さんと協力して花山湖周辺の清掃活動を行いました。今年度で6回目となりました。 ・早朝5時30分からの活動となりましたが、参加者は慣れた手つきで肩掛け式草刈り機による除草作業やごみ拾いを行い、これから増える来訪者に花山湖の美しさや快適さを提供できるものと思います。
連携団体等	主催:花山漁業協同組合 共催:栗原市花山総合支所, 栗原地方ダム総合事務所
取組状況の結果・写真・図表等	
取組の点検	
今後の取組目標	・この企画を継続できるよう関係機関の協力を頂く。

報告団体等 宮城県栗原地方ダム総合事務所

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	石巻市生活環境部環境課
対象流域	(北上川流域)・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	(清らかな流れ)・豊かな流れ・安全な流れ・(豊かな生態系)
活動事業名	水生生物による水質調査
取組の目的	水質保全及び水質浄化意識の普及啓発を図ること。
実施場所	内の原川(真野川支流)
事業期間	平成25年8月18日
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>市内の小・中学生を対象として30名が参加し、内の原川(上流・下流の2地点)の水辺に生息する水生生物を調査し、水質について学んだ。</p>
連携団体等	NPO法人ひたかみ水の里・石巻市環境保全リーダー
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物の採集風景</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>採集した水生生物</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物の調査</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>班ごとに調査結果発表</p> </div> </div>	
取組の点検	採取した水生生物の結果から、内の原川上流の水質はきれいな水で、下流はややきれいな水であり、下流ほど汚れの程度が高いことが確認された。
今後の取組目標	今後も継続的に活動していく。

報告団体等 石巻市

流域水循環計画取組状況


平成25年度実施分

団体名称	七ヶ浜町		
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域		
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系		
活動事業名	①しちがはまクリーンサポートプログラム ②巡回監視・回収		
取組の目的	①②海岸清掃等ゴミ拾い活動を行い、海浜を美しく保つとともに、住民・来訪者への意識啓発を図る。 ②ゴミがゴミを呼ぶ状況を作らないよう なるべく早く撤去する		
実施場所	町内各海岸および付近一帯。		
事業期間	①②海水浴シーズンを含む7・8月を中心として通年		
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>25年度末時点で22団体が登録し、25年度は10団体が清掃活動を行い、のべ約800名が参加しゴミ袋600袋分を回収している。</p>		
連携団体等	しちがはまクリーンサポートプログラム参加各団体		
取組状況の結果・写真・図表等			
			
取組の点検	のべ800名が参加しゴミ袋600袋分を回収しているが、海浜利用者による排出ゴミが無くならない状況である。		
今後の取組目標	利用者のゴミ持ち帰りの意識を高める		

報告団体等 七ヶ浜町

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	(株)一ノ蔵
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	ふゆみずたんぼでの環境保全米栽培の実施
取組の目的	農薬や化学肥料にたよらない酒米栽培方法の確立
実施場所	一ノ蔵圃場
事業期間	通年
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>①環境保全型酒米栽培 ②鳴瀬川からの用水によるふゆみずたんぼの実施 ③宮城大学とのグリーンツーリズム実施(農業体験を通して商品の企画をしてもらう)</p>
連携団体等	NPO法人環境保全米ネットワーク、宮城大学
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">ふゆみずたんぼでの手植え体験</p>  <p style="text-align: center;">昨年度の冬もたくさんの渡り鳥が飛来しました</p>	
取組の点検	活動を広め、多くの仲間を増やす活動にする
今後の取組目標	持続発展的な活動の継続

報告団体等 (株)一ノ蔵

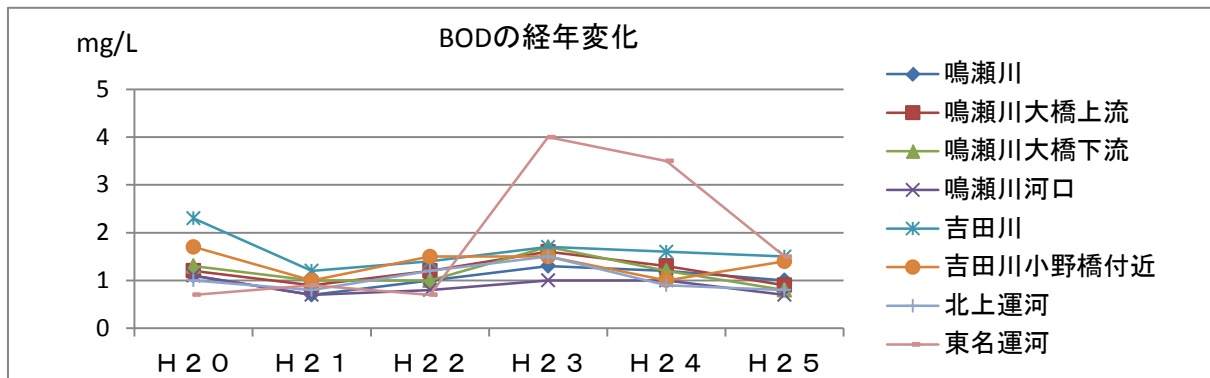
流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	東松島市
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	平成25年度公共用水域水質調査
取組の目的	市内の公共用水域における水質の現状把握
実施場所	鳴瀬川、吉田川、東名運河、北上運河
事業期間	通年
取組の概要	【平成25年度の主な取組】 8地点で4回の水質調査(透視度、pH、BOD、SS、DO、大腸菌群など)を実施
連携団体等	

取組状況の結果・写真・図表等

<BOD> 河川6地点は、河川環境基準B類型(3mg/L以下)を満足した。北上運河は、河川環境基準AA類型(1mg/L以下)に相当する程度の値であった。東名運河は、水門閉鎖の影響があったが、その後水門の開放等により河川環境基準AA類型に相当する程度の値に回復した。
 <大腸菌群数> 河川は、2地点において河川環境基準B類型(5000MPN/100mL)を満足したが、その他の4地点については基準を超過した。北上運河及び東名運河は河川環境基準B類型を超過する程度の値であった。



大腸菌群測定値

単位:MPN/100ml

	5月23日	8月21日	11月20日	2月25日
鳴瀬川	5,400	9,200	3,500	1,300
鳴瀬川大橋上流	5,400	16,000	3,500	24,000以上
鳴瀬川大橋下流	9,200	24,000以上	3,500	24,000以上
鳴瀬川河口	16,000	16,000	3,500	24,000以上
吉田川	3,500	24,000以上	16,000	2,400
吉田川小野橋付近	3,500	9,200	2,400	2,400
北上運河	9,200	16,000	170	24,000以上
東名運河	1,600	16,000	920	2,400

取組の点検	東松島市環境審議会への報告
今後の取組目標	継続的な水質監視の実施

報告団体等 東松島市

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	多賀城市
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	環境美化活動
取組の目的	砂押川の清流を確保する
実施場所	多賀城市内(砂押川周辺)
事業期間	平成13年度～
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>市内のボランティア団体が行う地域の清掃活動に対して、ゴミ袋の無料配付及び回収を行っている。</p>
連携団体等	市内のボランティア団体
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>平成25年度 活動団体：1団体 活動回数：1回</p>	
取組の点検	
今後の取組目標	今後も引き続き、砂押川周辺の水辺環境保全のため美化活動を行うボランティア団体への支援を行う。

報告団体等 多賀城市

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	自然塾カワセミクラブ
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	砂押川堤防環境保全活動
取組の目的	砂押川の水辺環境保全
実施場所	砂押川堤防
事業期間	平成25年6月2日・平成25年12月10日
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>砂押川に多く飛来する野鳥のため環境保全が必要であり、観察地域の清掃活動を行った。</p>
連携団体等	国土交通省・仙台土木事務所
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>6月に国土交通省主催の全国一斉水調査に参加。調査結果は平成25年度とほぼ変化なし。清掃に関しては鴻池橋周辺のゴミが多数あった。(ゴミ袋大で25～30程度)</p>	
取組の点検	ペットボトルや弁当の空き箱、三陸道の工事用の残骸が多数あり。
今後の取組目標	会長、副会長が不在なので活動は2～3年休止する予定。

報告団体等 多賀城市

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	大衡村河川愛護会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	河川清掃
取組の目的	良好な河川の維持管理を実施し、天災を防止し、地域住民の福祉の向上に寄与する
実施場所	鳴瀬川水系(善川、埋川、楳田川、杓掛川、奥田川、荒屋敷川など)
事業期間	平成25年7月1日～平成26年3月31日
取組の概要	【平成25年度の主な取組】 雑草木の刈り払い
連携団体等	大衡村
取組状況の結果・写真・図表等	
	
取組の点検	参加者の高齢化により、事業内容の縮小が考えられる
今後の取組目標	事業継続

報告団体等 大衡村

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城県水産技術総合センター 内水面水産試験場
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	漁場環境保全推進事業(鳴瀬川における水質調査および生物相調査)
取組の目的	鳴瀬川の河川環境を把握するために、水質と生物相を調査し、モニタリングを行う。
実施場所	鳴瀬川(高倉橋付近・鳴瀬橋付近・鹿原橋付近の3地点)
事業期間	平成25年の偶数月(6月・10月は生物相調査と水質調査・それ以外の月は水質調査のみ)
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>実施期間内に水質調査3項目と生物相調査を行った。 採捕した生物は魚類、付着藻類、底生生物である。</p>
連携団体等	鳴瀬吉田川漁業協同組合

取組状況の結果・写真・図表等

	水温(°C)			pH			DO(mg/L)		
	st.1	st.2	st.3	st.1	st.2	st.3	st.1	st.2	st.3
4月	6.7	6.5	6.8	7.3	7.2	7.3	8.1	7.2	7.4
6月	18.8	19.7	19.7	7.2	7.2	7.2	6.7	6.8	6.3
8月	20	21.2	21.7	7.4	7.2	7.1	6.5	6.2	5.8
10月	14	15.6	15.2	7.5	7.0	6.9	7.9	7.6	7.0
12月	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2月	1.7	1.8	1.1	6.7	7.0	7.0	7.0	9.0	10

表1 鳴瀬川の各調査点の水質

※

St.1:鹿原橋

St.2:鳴瀬橋

St.3:高倉橋(2002年以降。2002年以前は桑折を表す。)

サケ科	年 月	1997		1998		1999		2000		2001		2002		2003		2004		2005		2006		2007		2008		2009		2010		2011		2012		2013	
		7	10	6	10	5	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10		
ヤマメ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
イワナ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
ウグイ・マルタウグイ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
カマツカ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
オイカワ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ビワセグイ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ニゴイ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アブラハヤ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
タイリクバラタナゴ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
モツゴ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ゲンゴロウフナ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ギンブナ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
タモロコ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
モロコ類		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
タナゴ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
キウリウ科		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
フカサギ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ボラ科		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
カジカ科		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ドンコウ科		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
シマドジョウ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
オオクチバス		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
オオヨシノボリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
シマヨシノボリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
トウヨシノボリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ジュズカケハゼ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ヨシノボリ類		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
マハゼ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ウキゴリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
スマチテブ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

表2
鳴瀬川の
魚類相調査の
結果

取組の点検	
今後の取組目標	長期的な河川環境の変化が把握できるよう、今後もモニタリングを継続する。

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城県(大崎地方ダム総合事務所, 漆沢ダム管理事務所)
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	第20回 水と森と風のくにまつり
取組の目的	・心身をリフレッシュし明日への活力を養うとともに、森林やダム、河川等の重要性について国民の関心・理解を図る。
実施場所	加美郡加美町 漆沢ダム
事業期間	平成25年7月21日
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漆沢ダム及びその周辺を会場として開催した。 ・漆沢ダムではダム施設内の見学, 堤体内での大声大会を行った。 ・周辺会場では, イワナ・ヤマメのつかみ取り及び試食, 木好工作, カブト虫の無料配布, お楽しみ抽選会を行った。 ・多数のイベントを行うことで森林及びダムの役割について理解頂けた。
連携団体等	漆沢地域活性化計画懇談会(漆沢地区青年部・婦人部), 加美町, 林野庁宮城北部森林管理署 協賛: 大崎地域水管理協議会
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>受付状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>漆沢ダム見学状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>パネル展示状況</p> </div> </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>木好工作状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>イワナ・ヤマメつかみ取り状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>カブト虫配布状況</p> </div> </div>	
取組の点検	
今後の取組目標	この企画を継続できるよう関係機関の協力を頂く。

報告団体等 宮城県大崎地方ダム総合事務所

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	大崎市(松山総合支所 地域振興課)
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	鳴瀬川堤防除草作業
取組の目的	堤防及び隣接施設「下伊場野水辺の楽校」に繁茂した草を除草し、堤防の保全、河川巡視の障害除去及び地域の環境維持に寄与する。
実施場所	鳴瀬川 大崎市下伊場野地区
事業期間	平成11年度～
取組の概要	【平成25年度の主な取組】 ・機械除草 21,600㎡ ・集草処分 21,600㎡ ・散在塵芥処理 21,600㎡ ・河川愛護活動
連携団体等	国土交通省、下伊場野水辺の楽校運営協議会

取組状況の結果・写真・図表等



小まめな除草作業によって害獣・害虫の発生が抑制される事により、子どもたちが安心して自然学習を体験でき、誰もが気軽に川辺散策できる空間が維持されている。また、隣接小学校の授業の一環として、水質調査・水生生物調査・カヌー体験等が行われたりもしている。

取組の点検	東日本大震災により被災した堤体も復旧し、現在は問題も無く取り組まれている。
今後の取組目標	今後も継続して、誰もが安心して利用できる施設の維持管理をしていくよう事業を実施する。

報告団体等

大崎市

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	川崎町
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	「水源の森づくり」育樹祭
取組の目的	水源の町として育樹祭を通し森林機能への理解を深め森林育成の意識高揚を目指す
実施場所	宮城県柴田郡川崎町大字前川字再拝山
事業期間	平成17年～
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>①枝打ち体験(講師:川崎町森林組合) ②山学校(講師:大河原地方振興事務所林業振興部) ③木工体験(講師:川崎町の資源を活かす会・川崎の森を育む家づくりネットワーク) ④木の実あてクイズ</p>
連携団体等	川崎町森林組合 宮城県大河原地方振興事務所 キリンビール株式会社 野上みどりの少年団 NPO法人川崎町の資源を活かす会 東芝グループ 釜房ダム水源地域ビジョン推進委員会 NPO法人川崎の森を育む家づくりネットワーク
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>枝打ち体験の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>木工体験の様子</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>間伐体験の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>森林の機能や林業に関する学習</p> </div> </div>	
取組の点検	体験コーナーの拡充を目指す。枝打ち等に適した町有林の選定
今後の取組目標	参加者の増員と内容の充実を図る。

報告団体等 川崎町 農林課 林業係

団体名称	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会		
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域		
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系		
活動事業名	名取川水系の良好な河川環境の保全に向けた取組		
取組の目的	名取川水系の河川・湖沼及び水路について河川水質汚濁対策及び河川環境の保全を図ること。		
実施場所	名取川流域		
事業期間	昭和48年6月～		
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整 ・水質事故に備えた現地対応訓練の実施 ・河川ゴミ対策および水質汚濁対策に関する啓発活動 		
連携団体等	国土交通省、宮城県、沿川自治体、経済産業省、流域内消防本部		
取組状況の結果・写真・図表等	<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>【掲載内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.協議会開催状況 2.水質事故マップ 3.現地対応訓練状況 4.河川一斉清掃状況 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>1</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>2</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>4</p> </div> </div>		
取組の点検	平成25年度の水質事故件数は4件と、例年に比べ減少傾向ではあるが、継続的な取り組みが必要。		
今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。		

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会								
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域								
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系								
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)								
取組の目的	杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするための活動を行う。								
実施場所	広瀬川流域 14会場								
事業期間	一斉清掃: 平成25年4月20日(土)10時~12時, 平成25年9月28日(土)10時~12時,								
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするために、100万都市仙台1%にあたる1万人をキーワードに、市民・企業・行政が連携して、春と秋に広瀬川流域の一斉清掃を行う。市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられている。</p> <p>・一斉清掃 春の一斉清掃(平成25年4月20日実施)、秋の一斉清掃(平成25年9月28日実施) (累積延べ参加者数10,000人を達成)</p>								
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、および、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、環境省東北地方環境事務所、宮城県、名取市、仙台市(建設局河川課)など								
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <table border="1" data-bbox="172 1115 641 1182"> <tr> <td>春</td> <td>4会場</td> <td>881人</td> <td>411袋</td> </tr> <tr> <td>秋</td> <td>14会場</td> <td>1524人</td> <td>490袋</td> </tr> </table> <p>14会場で合計2405人が参加し、ゴミ袋901個分のゴミを回収した。清掃会場で参加者が楽しめる仕組みとしてフォトコンテストを実施している。</p> <p>また、累計参加者数10,000人達成を記念し、オリジナル手ぬぐいの作成・配布を実施した。</p> <div data-bbox="223 1574 705 1760" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="778 1064 1375 1402" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="778 1413 1375 1778" data-label="Image"> </div>		春	4会場	881人	411袋	秋	14会場	1524人	490袋
春	4会場	881人	411袋						
秋	14会場	1524人	490袋						
取組の点検	会場のゴミの量は改善されてきている。参加人数に対して拾うゴミが少ないため、活動の幅、或いは領域を広げる必要がある。								
今後の取組目標	平成25年度を上回る参加者をめざす。活動の幅の拡大について、検討する。								

報告団体等 仙台市建設局河川課

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	仙台市建設局業務課
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <u>名取川流域</u>
取組分類	<u>清らかな流れ</u> ・ <u>豊かな流れ</u> ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	雨水流出抑制施設設置費補助金交付制度
取組の目的	都市の浸水防除能力の向上、合流式下水道からの未処理放流水による汚濁負荷削減、地下水の涵養などの健全なる水循環の形成に資する。
実施場所	市内(要綱で定める地域)
事業期間	平成15年度から
取組の概要	【平成25年度の主な取組】 雨水浸透ます・雨水貯留タンクの設置費を助成
連携団体等	—
取組状況の結果・写真・図表等 補助金交付の実績 雨水貯留タンク 16基	
取組の点検	—
今後の取組目標	—

報告団体等 仙台市建設局業務課

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	キリンビール株式会社 仙台工場
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	1.水源の森活動 2.工場周辺清掃活動 3.防災林育樹活動
取組の目的	1. 水源地の環境保全 2. 工場周辺の自然保護 3. 震災で被災した宮城県沿岸地区の防災林再生
実施場所	1. 北蔵王山麓国有林 2. 工場周辺(仙台市宮城野区港) 3. 仙台市若林区荒浜
事業期間	1. 2007年9月～ 2. 1983年～ 3. 2013年4月～
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>1. 工場の水源地での森林保全活動として、北蔵王山麓国有林(川崎町)の下草刈り、枝打ち活動を行いました。</p> <p>2. 工場周辺の清掃活動を毎月定期的実施し、環境負荷の軽減に努めました。</p> <p>3. 東日本大震災時の津波により壊滅的な被害を受けた国有林を再生するため、黒松等を植林するボランティア活動を実施しました。</p>
連携団体等	3. 三陸森の会及び宮城森の会
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>1. 水源の森活動</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>3. 防災林育樹活動</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>	
取組の点検	平成25年度は計画通りに実施しました。
今後の取組目標	次年度以降も継続的に取り組んでいきます。

報告団体等 キリンビール株式会社 仙台工場

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	広瀬川で遊ぼう実行委員会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	広瀬川で遊ぼう(親水イベント)
取組の目的	広瀬川下流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、河川環境に対する関心の高揚を図る。
実施場所	広瀬川宮沢緑地
事業期間	平成25年5月3日～5日 10時～15時
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】 市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられている事業である。 手漕ぎボート、Eボート、ペットボトルロケット作り、鯉のぼり、広瀬川水族館、フリーマーケット、屋台、演劇、石ころアート、シャボン玉 など</p>
連携団体等	地元町内会、NPO法人広瀬川ボートくらぶ、宮城県、仙台市など
取組状況の結果・写真・図表等 <p>参加者数： 3,800人／3日間</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>鯉のぼりの設置</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>手漕ぎボート</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>Eボート</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>ペットボトルロケット作り</p>  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>	
取組の点検	地元町内会、商店会などとの連携がなかなか進まず、継続が危ぶまれている。
今後の取組目標	地元企業・町内会などとの協働の仕組みを作ることで、事業の継続性と地域貢献に配慮する。

報告団体等 仙台市建設局河川課

流域水循環計画取組状況


平成25年度実施分

団体名称	作並かつば祭り実行委員会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	作並かつば祭り(親水イベント)
取組の目的	広瀬川上流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、子どもたちに川の魅力と危険性を伝え、河川環境に対する関心の高揚を図る。
実施場所	広瀬川支流 新川
事業期間	平成25年7月27日(土)10時～15時
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>ニッカウキスキー株式会社敷地前の河川敷地で、河川上流域の魅力と特色を活かしたイベントを実施した。市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられている事業である。</p> <p>1)川遊び 2)ニジマスつかみどり 3)スイカ割り 4)石ころアート 5)模擬店 など</p>
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、団体、および、宮城県、仙台市など
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「川遊び」は、前日時点で小雨のため、安全確保のため中止と判断した。 ・「ニジマスつかみ取り」は従来は河道内に生簀を設置してたが、河川敷地にテントを利用した仮設生簀の設置して陸上で実施し、川には立入りしない事を判断した。 ・当日は河川の増水や水の濁りもなく、夕方から雨との予報のため実施を判断した。 ・開会式後まもなく、雷を伴う激しい降雨、リアルタイム雷情報により継続困難と判断し全員、屋内に避難した。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div>	
取組の点検	地元企業・団体との連携が強化され、地域の事業として定着してきている。荒天にも関わらず、会場には200人近い来場があった。天候に恵まれた場合、会場および駐車場の容量を越える恐れがある。
今後の取組目標	地元企業・町内会などとの協働の仕組みを作ることで、事業の継続性と地域貢献に配慮する。 500名を越える参加があった場合の対応について、検討する。

報告団体等 仙台市建設局河川課

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	広瀬川市民会議
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	広瀬川文化講座
取組の目的	広瀬川の歴史やまちづくりとの関わり、環境や生態系など、様々な視点から専門の講師を招き、広瀬川についての理解を深めることで、広瀬川に対する関心の高揚を図る。
実施場所	市民活動サポートセンター
事業期間	平成25年11月29日 18時～20時
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>広瀬川の歴史やまちづくりとの関わり、環境や生態系など、様々な視点から専門の講師を招き、広瀬川についての理解を深めるための公開講座である。平成25年度は、「広瀬川と伊達政宗のまちづくり」と題し、講師に木村浩二氏を招き実施した。</p>
連携団体等	仙台市
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>参加者数 : 51名 アンケートの実施: 回収数36</p> <p>講師 木村浩二氏 (仙台市文化財課)</p> <p>日時 平成25年11月29日 (金) 18時～20時</p> <p>場所 仙台市市民活動サポートセンター4回セミナー室5</p> <p>参加費 500円</p> <p>申込み 先着50名 *要申込み</p>	
	
取組の点検	伊達政宗を題材にしたことで今回は特に申し込みが多く、関心の高さがうかがえた。継続して実施する。
今後の取組目標	定期的に開催することで市民に広瀬川への関心を定着させる。

報告団体等 仙台市建設局河川課

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	仙台市水道局		
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域		
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系		
活動事業名	釜房ダム湖畔清掃・青下ダム周辺清掃		
取組の目的	市民との協働により水源保全活動を実施するもの。		
実施場所	釜房ダム(柴田郡川崎町)および青下ダム(仙台市青葉区熊ヶ根)周辺		
事業期間	釜房ダム湖畔清掃:平成25年9月28日、青下ダム周辺清掃:平成25年11月18日		
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜房ダム周辺のごみ拾いを実施 ・青下ダム周辺のごみ拾いを実施 		
連携団体等	釜房ダム湖畔清掃:川崎町、釜房ダム管理所　青下ダム周辺清掃:大手門町内会		
取組状況の結果・写真・図表等			
<p>清掃の様子(釜房ダム湖畔清掃)</p> 		<p>清掃の様子(青下ダム周辺清掃)</p> 	
取組の点検	<p>参加者数(平成25年度実績)</p> <p>釜房ダム湖畔清掃:74名　青下ダム周辺清掃:32名</p>		
今後の取組目標	より多くの市民に参加いただける水源保全活動を実施するほか、環境関連の団体などとの協働による事業の実施を目指す。		

報告団体等　　仙台市水道局総務課

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 あぐりねっと21
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	地域環境と生き物調査等の学習支援活動(仙台市南小泉小学校)
取組の目的	小学校の総合学習支援
実施場所	広瀬川愛宕堰～七郷堰～大沼
事業期間	平成25年6月25日(火), 平成25年8月29日(木)
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>・南小泉小学校の5年生児童94名プラス引率教師、保護者、計約100名を対象に、七郷堰や愛宕堰の役割についての説明、見学ならびに生き物調査、植物調査、水質調査などの実施。</p>
連携団体名	宮城県内水面試験場、南小泉小学校保護者の皆さん、宮城県仙台地方振興事務所農林農村整備部、宮城県土地改良事業団体連合会、(株)復建技術コンサルタント、(株)サトー技建、仙台東土地改良区、仙台市農業園芸振興協会
取組状況の結果・写真・図表等	
	
七郷堰にて流量観測をしている様子	愛宕堰近くまで行き説明を受けている様子
	
実際に水質調査をしている様子	採取した生き物について説明を受けている様子
取組の点検	愛宕堰や七郷堰の観察、七郷堰の下流に住む生き物、水質、植物等の調査をはじめとした環境調査を、事故なく実施することができた。
今後の取組目標	小学校から依頼があれば、今後とも継続的に活動していきたい。

報告団体等： 特定非営利活動法人あぐりねっと21

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	北上川流域 鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	北上川水系及び鳴瀬川水系の良好な河川環境の保全に向けた取り組み
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全
実施場所	北上川流域及び鳴瀬川流域
事業期間	北上川水系:昭和50年度(設立年度)～ 鳴瀬川水系:昭和54年度(設立年度)～
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整 ・水質事故に備えた通報訓練および現地対応訓練の実施 ・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動
連携団体等	
取組状況の結果・写真・図表等	
取組の点検	平成25年度の水質事故件数は41件(北上川水系30件、鳴瀬川水系11件)と、昨年度18件(北上川水系11件、鳴瀬川水系7件)に比べ増加していることから、継続的な取り組みが必要。
今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。

報告団体等 東北地方整備局

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	NPO法人 宮城県河川環境研究会		
対象流域	(北上川流域)・(鳴瀬川流域)・(名取川流域)		
取組分類	(清らかな流れ)・(豊かな流れ)・(安全な流れ)・(豊かな生態系)		
活動事業名	身近な水環境全国一斉調査 他		
取組の目的	水質調査を通してマップ作成へ情報提供等		
実施場所	江合川上流～中流域		
事業期間	平成25年6月1日		
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>1) 鳴瀬小学校の4年生を対象に総合学習支援(鳴瀬川の河川環境等について学んだ)</p> <p>2) 同生徒を対象に総合学習の一環として生き物調査を行った</p> <p>3) 七北田川に関する河川工作物の実態を調べた</p> <p>4) 増田川に関する河川環境状況等について実態を調べ技術指導を行った</p> <p>5) 研修会開催(七北田川の水環境・他県の自然環境保全対策を学んだ)</p>		
連携団体等	鳴瀬小学校・企業・研究会員ほか		
取組状況の結果・写真・図表等			
 <p>総合学習(授業風景)</p>		 <p>総合学習 (生き物調査風景)</p>	
 <p>河川工作物調査</p>		 <p>研修会</p>	
取組の点検	総合学習を通し自然環境保全等に関する意識啓蒙が図られた。 河川環境調査等により参加者の意識の向上が図られた。		
今後の取組目標	今後共、県内各河川環境状況調査を継続的に行うとともに研修会等を通し生態系保全に努めたい。		

報告団体等 NPO法人宮城県河川環境研究会

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	スマイルサポーター(総称)																
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域																
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系																
活動事業名	みやぎスマイルリバー・プログラム																
取組の目的	県管理河川におけるボランティア活動を支援し、ボランティア活動の活性化及び河川に関する地域環境の維持向上を通して、住民参加のまちづくりを図ること																
実施場所	県が管理する一級河川及び二級河川																
事業期間	平成15年4月1日～(継続中)																
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】 以下の要件を満たす場合に、管轄する土木事務所長が認定し、団体名を表示した看板を設置する(希望する場合)。また、活動中の事故等に備えて傷害保険に加入している。</p> <p><要件></p> <ul style="list-style-type: none"> ○活動人数:5人以上 ○活動規模:延長100m以上 ○活動構成:地域住民, 企業, 市民団体, 学校等 ○活動頻度:年2回以上 																
連携団体等	関係市町村																
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p style="text-align: center;">各流域におけるスマイルサポーターの認定・活動状況については下記のとおり</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度末 認定団体数</th> <th>うち平成25年度 新規認定団体数</th> <th>主な活動区域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北上川流域</td> <td>39</td> <td>2</td> <td>迫川, 北北上運河</td> </tr> <tr> <td>鳴瀬川流域</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>鳴瀬川, 砂押川</td> </tr> <tr> <td>名取川流域</td> <td>44</td> <td>5</td> <td>広瀬川, 七北田川</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>北上川水系長崎川における活動状況 (草刈りの様子)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>名取川水系増田川における活動状況 (清掃活動で回収したごみ)</p>  </div> </div>			平成25年度末 認定団体数	うち平成25年度 新規認定団体数	主な活動区域	北上川流域	39	2	迫川, 北北上運河	鳴瀬川流域	6	0	鳴瀬川, 砂押川	名取川流域	44	5	広瀬川, 七北田川
	平成25年度末 認定団体数	うち平成25年度 新規認定団体数	主な活動区域														
北上川流域	39	2	迫川, 北北上運河														
鳴瀬川流域	6	0	鳴瀬川, 砂押川														
名取川流域	44	5	広瀬川, 七北田川														
取組の点検	スマイルサポーターについては認定団体が増加しており、活動延長も増加している。																
今後の取組目標	引続き登録団体が増加するように周知活動等を実施していく。																

報告団体等 宮城県土木部河川課

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城県土木部下水道課								
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域								
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系								
活動事業名	甦る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)								
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上								
実施場所	北上川流域を構成する全市町村								
事業期間	平成7年度～平成32年度								
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>県民が快適な生活を営むことができるよう、排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成しようとするもの。</p> <p>平成22年3月の改訂時に設定された平成32年度末の短期目標を目指して各種事業を実施した。</p>								
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民								
取組状況の結果・写真・図表等 ◎管理指標の経過									
<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 35%;">H25実績</th> <th style="width: 35%;">H32目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率</td> <td style="text-align: center;">88.9%</td> <td style="text-align: center;">94.5%</td> </tr> </tbody> </table>					H25実績	H32目標	汚水処理人口普及率	88.9%	94.5%
	H25実績	H32目標							
汚水処理人口普及率	88.9%	94.5%							
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>北上川下流流域下水道 石巻浄化センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>北上川下流東部流域下水道 石巻東部浄化センター</p> </div> </div>									
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。								
今後の取組目標	生活排水処理基本構想はH22年度に改訂され、平成32年度目標値を新たに定めた。県全体では、94.5%の目標値達成を目指して各種施策を講じる。								

報告団体等 県下水道課

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城県土木部下水道課						
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域						
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系						
活動事業名	甦る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)						
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上						
実施場所	鳴瀬川流域を構成する全市町村						
事業期間	平成7年度～平成32年度						
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】 県民が快適な生活を営むことができるよう、排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成しようとするもの。 平成22年3月の改訂時に設定された平成32年度末の短期目標を目指して各種事業を実施した。</p>						
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民						
取組状況の結果・写真・図表等 ◎管理指標の経過							
<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;"></th> <th style="width: 30%;">H25実績</th> <th style="width: 30%;">H32目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率</td> <td style="text-align: center;">88.9%</td> <td style="text-align: center;">94.5%</td> </tr> </tbody> </table>			H25実績	H32目標	汚水処理人口普及率	88.9%	94.5%
	H25実績	H32目標					
汚水処理人口普及率	88.9%	94.5%					
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>鳴瀬川流域下水道 鹿島台浄化センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>吉田川流域下水道 大和浄化センター</p> </div> </div>							
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。						
今後の取組目標	生活排水処理基本構想はH22年度に改訂され、平成32年度目標値を新たに定めた。県全体では、94.5%の目標値達成を目指して各種施策を講じる。						

報告団体等 県下水道課

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城県土木部下水道課						
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域						
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系						
活動事業名	甦る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)						
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上						
実施場所	名取川流域を構成する全市町村						
事業期間	平成7年度～平成32年度						
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】 県民が快適な生活を営むことができるよう、排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成しようとするもの。 平成22年3月の改訂時に設定された平成32年度末の短期目標を目指して各種事業を実施した。</p>						
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民						
取組状況の結果・写真・図表等 ◎管理指標の経過 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;"></th> <th style="width: 20%;">H25実績</th> <th style="width: 20%;">H32目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率</td> <td style="text-align: center;">88.9%</td> <td style="text-align: center;">94.5%</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>仙塩流域下水道 仙塩浄化センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>阿武隈川下流流域下水道 県南浄化センター</p> </div> </div>			H25実績	H32目標	汚水処理人口普及率	88.9%	94.5%
	H25実績	H32目標					
汚水処理人口普及率	88.9%	94.5%					
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。						
今後の取組目標	生活排水処理基本構想はH22年度に改訂され、平成32年度目標値を新たに定めた。県全体では、94.5%の目標値達成を目指して各種施策を講じる。						

報告団体等 県下水道課

流域水循環計画取組報告書

平成25年度実施分

団体名称	宮城県仙台地方ダム総合事務所
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	平成25年度「森と湖に親しむ旬間」のイベント
取組の目的	児童に自然に親しむ機会を創出し、森林やダム等水源地の重要性について関心を高め、理解を深めるため。
実施場所	仙台市立大倉小学校
事業期間	平成25年7月18日(木) 午前9時45分～12時45分
取組の概要	仙台市立大倉小学校児童は、広瀬川の環境を保全する市民団体「広瀬川市民会議」、大倉ダムネーミングライツのスポンサーである「仙台環境開発株式会社」、及び仙台市の協力を得て、河川やダム環境を保全することの大切さについての講話と大倉ダムの水を使って製作したペットボトルロケットを飛ばす実験をしました。
連携団体等	仙台市民団体「広瀬川市民会議」、ネーミングライツのスポンサー「仙台環境開発株式会社」、仙台市建設局百年の杜推進部河川課広瀬川創成室

取組状況の結果・写真・図表等



取組の点検	おおむね、児童に目的は理解されたと思われる。
今後の取組目標	仙台市民・塩竈市民の水道水の水源である大倉ダムの水質を守る大切さを、児童に理解を深めてもらうため、分かりやすい出前講座等を行っていきたい。

報告団体等 宮城県仙台地方ダム総合事務所

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	森林保全整備事業等
取組の目的	国有林野施業実施計画に基づく機能類型、施業群等に応じた生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進
実施場所	北上川流域
事業期間	平成21年度～平成25年度
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生物多様性及び地球温暖化のための森林整備 未施業森林の整備 175ha ○保安林の適正な整備 未間伐森林の整備 43ha
連携団体等	なし
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>○ 多様性に富む森林の整備 [実施例]除伐等による森林整備</p> <p style="text-align: right;">面積 218 ha (H25)</p> <div style="text-align: center;">  </div>	
取組の点検	生物多様性の保全、地球温暖化防止対策及び保安林の適正な森林整備を目的として計画的な事業実行に努めている。
今後の取組目標	平成25年度までの事業期間において、以下のとおり計画している。 <ul style="list-style-type: none"> ・未施業森林の整備 0ha ・未間伐森林の面積 325ha

報告団体等 宮城北部森林管理署

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城北部森林管理署		
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域		
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系		
活動事業名	森林保全整備事業等		
取組の目的	国有林野施業実施計画に基づく機能類型、施業群等に応じた生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進		
実施場所	鳴瀬川流域		
事業期間	平成21年度～平成25年度		
取組の概要	<p>【平成25度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生物多様性及び地球温暖化のための森林整備 未施業森林の整備 2ha ○保安林の適正な整備 未間伐森林の整備 44ha 		
連携団体等	なし		
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>○ 多様性に富む森林の整備 [実施例]除伐等による森林整備</p> <p style="text-align: right;">面積 46 ha (H25)</p> 			
取組の点検	生物多様性の保全、地球温暖化防止対策及び保安林の適正な森林整備を目的として計画的な事業実行に努めている。		
今後の取組目標	平成25年度までの事業期間において、以下のとおり計画している。 ・未施業森林の整備 57ha ・未間伐森林の面積 295ha		

報告団体等 宮城北部森林管理署

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	日本製紙株式会社 石巻工場
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	再生資源土木資材「エコツブアッシュ」を石巻湾岸の災害復旧工事に活用
取組の目的	当社バイオマスボイラーから発生する焼却灰を有効利用し、災害復旧工事資材として活用する
実施場所	石巻港雲雀野地区岸壁、雲雀野中央埠頭荷捌地、潮見岸壁、大手埠頭荷捌地外、渡波漁港、女川漁港
事業期間	H25年度4～3月
取組の概要	【平成25年度の主な取組】 当社バイオマスボイラーで燃焼した後に発生する焼却灰は、造粒・固化後、山砂と混合し、土木資材「エコツブアッシュ」として製品化している。この資材は優れた締固め性能を有しており、石巻湾岸等の災害復旧工事に路床盛土として利用されている。
連携団体等	
<p>< 施工現場 ></p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>大手埠頭荷捌地外災害復旧工事</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>女川漁港用地嵩上工事(その3)</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>渡波漁港-2.0物揚場外災害復旧工事</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>女川漁港-7.0岸壁外災害復旧工事(その4)</p> </div> </div>	
取組の点検	エコツブアッシュが各所工事に有効に活用された。
今後の取組目標	今後も災害復旧工事等に、エコツブアッシュの活用を推進する。

報告団体等 日本製紙株式会社 石巻工場

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城県(北部土木事務所)						
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域						
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・ 安全な流れ ・豊かな生態系						
活動事業名	多田川広域河川改修事業(大江川工区)						
取組の目的	多田川流域の洪水被害の防止など、治水安全率の向上						
実施場所	鳴瀬川水系 多田川 大江川 大崎市古川南地区						
事業期間	平成4年度～平成50年度【多田川全体】(平成10年度～平成32年度【大江川工区】)						
取組の概要	【平成25年度の主な取組】鳴瀬川流域水循環計画内の河川改修事業は下記のとおりです。						
	事業名	事業規模	事業概要	H25事業費	進捗率		
	多田川河川改修事業 (大江川工区)	4,500m	築堤・護岸	20,000,000円	73.3%	百万円	
	全体事業費	～H21	H22	H23	H24	H25	H26以降
	24,500	7,280	0	0	10	20	17,190
連携団体等	国土交通省						
取組状況の結果・写真・図表等							
◎管理指標の経過							
		H21	H22	H23	H24	H25	
	多田川流域の整備率	29.7%	29.7%	29.7%	29.8%	29.8%	
◎代表例							
<p><大江川の概要></p> <p>大江川は、多田川の内水河川であり、上流からの流入とともに市街地からの流出により、毎回のように入水被害に見舞われている。このため、大崎市の下水道計画と整合を図りつつ、国道4号バイパス西側に捷水路を掘削し、古川南土地区画整理事業等のまちづくりと一体となった整備を行っている。</p>							
取組の点検		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p style="font-size: small;">平成14年9月撮影</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 土地区画整理と一体とした整備 </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>					
今後の取組目標		大崎市街路事業と事業調整しながら、効率的に事業を進める。					

報告団体等 宮城県土木部河川課

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城県(自然保護課)
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	伊豆沼・内沼自然再生事業
取組の目的	自然環境の遷移の進行を抑制するとともに、劣化した環境機能を修復し、多様な生物が生息、生育する淡水湖沼の生態系を有していた頃の伊豆沼・内沼への再生を目指す。
実施場所	栗原市、登米市内の伊豆沼・内沼流域
事業期間	平成22年度～
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>(1) 伊豆沼・内沼自然再生協議会の開催</p> <p>(2) 自然再生事業の実施</p> <p>① 沈水植物増殖・移植(生け簀方式によるクロモ増殖実験、埋土種子発芽実験 等)</p> <p>② 水生植物適正管理(ヨシ・ハス刈り取り, ヤナギ魚礁によるマコモ植栽)</p> <p>(3) 外来魚低密度管理技術の開発・検証事業</p> <p>(4) アメリカザリガニ防除技術の開発・検証事業</p>
連携団体等	公益財団法人 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(上記(2), (3), (4)の委託先)

取組状況の結果・写真・図表等



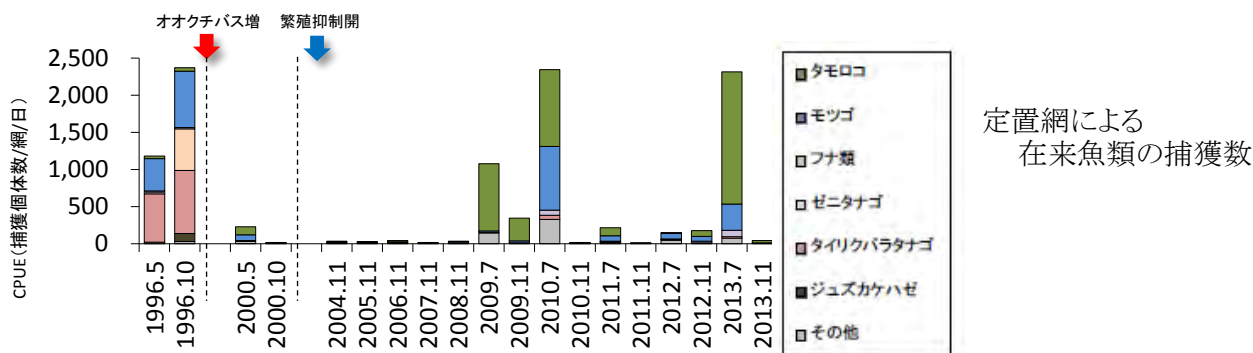
ヤナギ魚礁によるマコモ植栽作業の状況



電気ショッカーボートによる外来魚駆除作業



網によるブラックバスの稚魚すくい



内水面水産試験場と伊豆沼財団の調査データ

取組の点検	継続的な調査や、新技術の開発・実験により、外来魚駆除及びクロモの増殖・移植など、一部の取組では効果的な手法が確立されてきた。
今後の取組目標	これまでの実験等により効果的な手法が確立されたものについては、実施・検証を行いながら、段階的に規模を拡大していく。

報告団体等 県自然保護課

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	NPO法人 伊豆沼・長沼水環境ネットワーク
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	伊豆沼・長沼の水環境保全活動
取組の目的	伊豆沼・長沼の環境保全と湿原復元
実施場所	宮城県登米市迫町 伊豆沼・長沼
事業期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然とくらしの視点からの農村地域づくりを推進会議実施 ・長沼周辺における人と自然のふれあいに関する調査を実施 ・伊豆沼・内沼クリーンキャンペーンへの参加
連携団体等	宮城県登米市
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>第53回 伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>清掃中の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>清掃後のゴミ</p> </div> </div>	
取組の点検	
今後の取組目標	ジュンサイの試験栽培・ヌカエビの試験飼育、長沼周辺に広葉樹の植樹及び管理支援、小鳥の生息環境づくり等の環境保全と湿原復元を図っていく。

報告団体等 登米市

団体名称	北上川下流河川事務所
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	北上川水系河川水辺現地調査(河川環境基図作成)
取組の目的	北上川水系における植生相、群落組成等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。
実施場所	北上川川水系直轄管理区間
事業期間	平成25年4月～平成26年3月
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植生相、群落組成を調査し植生図を作成する。 ・特定外来種等の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。 ・重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。
連携団体等	—

取組状況の結果・写真・図表等

調査状況

群落組成調査



水域調査



特定外来生物の確認状況

科名	種名	北上川		旧北上川		江合川		二股川		新江合川	
		H20	H25	H20	H25	H20	H25	H20	H25	H20	H25
ウリ科	アレチウリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ゴマハグサ科	オオカワヂシャ	●※									
キク科	オオハンゴンソウ	●						●	●		
H20 合計		2科 2種									
H25 合計		3科 3種		1種	3種	1種	1種	1種	1種	2種	2種

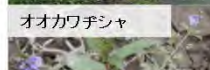
■：種数増加

※：オオカワヂシャは北上川の感潮域のみで確認された。

アレチウリ(群落)

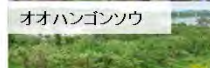


・多数箇所で確認。
(北上川と江合川では本種を優占種とする群落も確認)



オオカワヂシャ

・北上川15.5km右岸の高水敷の造成地で1株確認。
(基図調査では初記録)



オオハンゴンソウ

・北上川、二股川の2河川で確認。
(二股川では本種を優占種とする群落も確認)



北上川42.8km左岸

重要種の確認状況

科名	種名	北上川		旧北上川		江合川		二股川		新江合川		運定基準	センウズモドキ
		H20	H25	H20	H25	H20	H25	H20	H25	H25			
タデ科	ホウライタデ			●								NT	NT
	ザクザク	●										NT	NT
	ダイオウ	●		●※								VU	要注目
キンボウグサ科	センウズモドキ											VU	要注目
ユキシロ科	タノアシ			●	●							NT	NT
バコ科	ハマナス	●※	●※										NT
サクラソウ科	ウミミドリ	●※											CR+EN
ミツガシラ科	アサザ			●	●							NT	VU
キク科	アソコガネギク			●								NT	NT
ヒルムシロ科	カワツルモ	●※										NT	VU
ミクリ科	ミクリ		●※									NT	NT
	ナガエミクリ											NT	NT
	ミクリ属の一種 *1											(●)	(NT)
カヤツリグサ科	オオクグ *2	●※										NT	NT
合計		4種	7種	1種	5種	2種	2種	0種	0種	4種		8種	3種

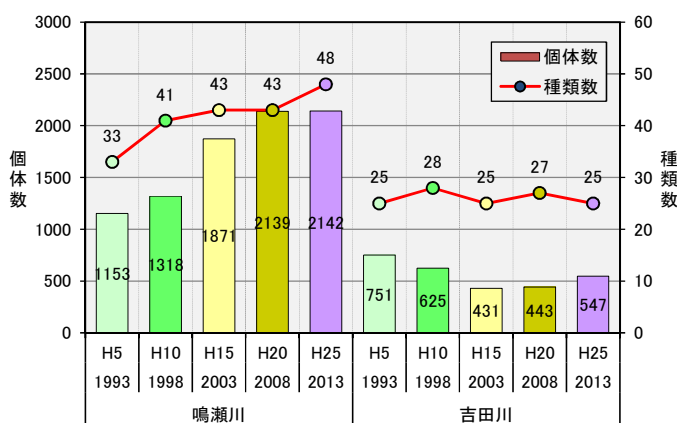
※1 新江合川の河湾内において群落で確認されたミクリ属の一種は、ナガエミクリの可能性が高い。
※2 オオクグは、基図調査では確認されなかったが、植物相調査では確認されている。

取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的手法で調査を実施する。

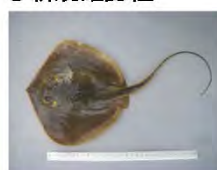
団体名称	北上川下流河川事務所
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	鳴瀬川水系河川水辺現地調査(魚類調査)
取組の目的	鳴瀬川水系における魚類の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。
実施場所	鳴瀬川水系直轄管理区間
事業期間	平成25年4月～平成26年3月
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚類の生息状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する。 ・特定外来種等の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。 ・重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。
連携団体等	—

取組状況の結果・写真・図表等

鳴瀬川 48種2,142個体を確認。種類数及び個体数ともに増加した。
 吉田川 25種547個体を確認。種類数及び個体数とも過年度とほぼ同程度であった。



○新規確認種



アカエイ



クルマサヨリ

確認された重要種



スナヤツメ類



ニホンウナギ

特定外来生物の確認状況



ブルーギル



オオクチバス

取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的手法で調査を実施する。

団体名称	東北地方環境事務所
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	平成25年度国指定伊豆沼鳥獣保護区伊豆沼外来魚駆除事業
取組の目的	オオクチバス、ブルーギル等の外来魚による被害の低減と在来の生態系の復元(外来魚の駆除を実施し、今後の駆除手法の検討及び在来小型魚及び渡り鳥をはじめとした水鳥の生息環境保全に資する)。
実施場所	伊豆沼・内沼地内(宮城県栗原市及び登米市)
事業期間	平成25年5月1日～10月31日及び平成25年11月13日～26年2月1日
取組の概要	【平成25年度の主な取組】 ラムサール条約登録湿地である伊豆沼・内沼において、オオクチバスやブルーギル等の外来魚を駆除するため、春の繁殖期における「三角網(サデ網)」や「人工産卵床」と併せ、成魚の駆除効果を高める観点から、非繁殖期である秋冬期に「定置網(袋網のみ、袋網+垣網)」、「刺網」及び「電気ショックカーポート」を用いた捕獲、駆除を実施した。
連携団体等	請負事業



取組状況の結果・写真・図表等

繁殖期における駆除	非繁殖期における駆除		
 ▲人工産卵床の卵を駆除	 ▲定置網の設置	 ▲刺網の設置	 ▲電気ショックカーポートによる駆除作業
 ▲三角網による駆除	 ▲定置網による駆除作業	 ▲刺網による駆除作業	 ▲駆除したオオクチバス・ブルーギル

取組の点検	繁殖期及び非繁殖期の駆除による外来魚生息状況変化の把握と駆除手法の改善
今後の取組目標	多様な駆除方法の組合せによる外来魚駆除、地域主導型駆除活動の推進

流域水循環計画取組状況





平成25年度実施分

団体名称	仙台市環境局環境対策課
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	水生生物調査
取組の目的	川にすむ生き物を採集し、その種類を調べることで、水質(水のごよれの程度)を判定する。
実施場所	名取川(馬場字町南地先、鴻巣温泉前)、広瀬川(野川橋下流、鳴合橋下流)、七北田川(鼻毛橋上流、かむり大橋上流)
事業期間	平成25年7月31日～平成25年9月11日
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】 仙台市内の主要3河川において、小中学校と連携しながら水生生物調査を行う。採集された指標生物から河川の水質階級を判定することで、参加者への環境教育を行う。</p>
連携団体等	馬場小学校、大沢中学校、広瀬中学校科学部、七北田中学校、根白石中学校
取組状況の結果・写真・図表等 <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around; padding: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物採集の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物同定の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>調査地</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>採集された水生生物</p> </div> </div>	
取組の点検	これまで6地点で調査を継続してきたが、平成25年度は5箇所しか小中学校の参加協力を得られていない。1箇所は雨天中止となったため、環境対策課だけで実施。
今後の取組目標	これまで参加経験の無い小中学校からも参加協力を得られるよう積極的に働きかける。

報告団体等 仙台市環境局環境対策課

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城県水産技術総合センター 内水面水産試験場
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	漁場環境保全推進事業(広瀬川におけるアユの遡上量調査)
取組の目的	広瀬川のアユの資源状況を把握するため、遡上量の調査を行う。
実施場所	広瀬川(名取川との合流点付近・郡山堰下・愛宕堰下の3地点)
事業期間	平成25年の5・6月
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>実施期間内に投網を用いてアユを採捕し、遡上量の状況を把握した。結果は速報として、宮城県のホームページで公開した。</p>
連携団体等	広瀬名取川漁業協同組合
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">投網によるアユの採捕の様子</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">採捕されたアユ</p>	
取組の点検	
今後の取組目標	長期的なアユ遡上量の変化が把握できるよう、今後もモニタリングを継続する。

報告団体等

県水産技術総合センター 内水面水産試験場

団体名称	仙台河川国道事務所
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	総合学習
取組の目的	管内で持っている多種多様なフィールドを使った多種多様な学習支援活動を実施。
実施場所	広瀬川
事業期間	平成25年7月～8月
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>7月4日、仙台市立八本松小学校5年生が、川とふれあい、水生生物の調査や水質調査を実施。</p> <p>7月12日、仙台市立郡山小学校2年生が、川とふれあい、水生生物を採取、観察を実施。</p> <p>8月5日、仙台市立八本松中学校1～3年生が、水生生物による簡易水質調査を実施。</p>
連携団体等	—
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>■仙台市立八本松小学校</p>  <p>▲水生生物を調査中</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>■仙台市立八木山中学校</p>  <p>▲水生生物を調査中</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>■仙台市立八本松中学校</p>  <p>▲水生生物を調査中</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲パケットを使った水質調査</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲水生生物を調査中</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲水生生物を観察中</p> </div> </div>	
取組の点検	総合学習の感想として、広瀬川への愛着と環境問題への意識の高揚を図ることができた。地域に流れている川を守り、大切にしていけることを学ぶことは重要だと思うなどの声が寄せられている。
今後の取組目標	今後も多種多様な学習ができるメニューを計画し、活動を継続していく。

団体名称	仙台河川国道事務所
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	名取川水系河川水辺現地調査(植物,両生類・爬虫類・哺乳類)
取組の目的	名取川水系における植物,両生類・爬虫類・哺乳類の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。
実施場所	名取川水系直轄管理区間
事業期間	平成25年5月～平成26年2月
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 植物,両生類・爬虫類・哺乳類の生息状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する。 特定外来種等の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。 重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。
連携団体等	—

取組状況の結果・写真・図表等

■調査結果(植物)

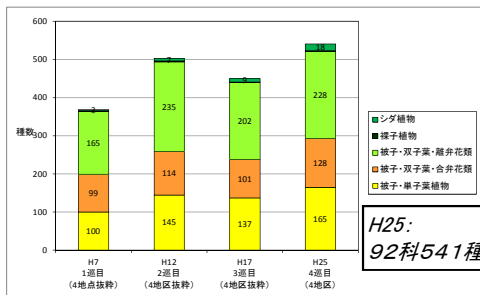
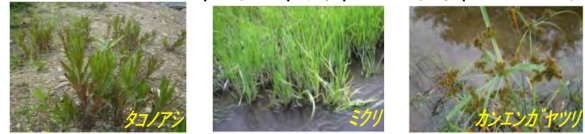


図:分類群別確認種数(年別)

●重要種は6科7種を確認

(イノモトソウ、ノダイオウ、タコノアシ、アイアシ、ミクリ、クマガヤツリ、カンエンガヤツリ)



●特定外来種は2種を確認(アレチウリ、オオハongoウソウ)



H25:
92科541種を確認

■調査結果(両生類・爬虫類・哺乳類)

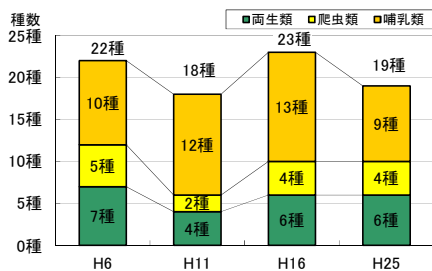


図:確認種数の比較(過年度調査)

●重要種は確認されなかった。

●外来種は3種を確認(ウシガエル、ミシシippアカミガメ、ハクビシン)



ウシガエル(特定外来生物)

ミシシippアカミガメ
(要注意外来生物)

ハクビシン(国外移入種)

取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的手法で調査を実施する。

報告団体等 東北地方整備局

流域水循環計画取組状況



平成25年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 名取ハマボウフウの会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	名取川環境美化・閑上海岸における海浜植物増植による海辺環境保全
取組の目的	名取川, 閑上海岸の環境復興に寄与する
実施場所	名取川閑上大橋下及び閑上海岸
事業期間	平成25年4月20日・7月18日～8月31日, 9月28日
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名取川閑上大橋下周辺のごみ拾い実施(4月20日, 9月28日) ・閑上海岸ハマボウフウ保護区へ海浜植物生長観察のための試験移植 ・次年度以降の海岸への移植のため, 臨空公園栽培畑へ, ハマボウフウの播種(7月20日～8月31日)
連携団体等	名取市, 広瀬川一万人プロジェクト, 東北環境緑化保全(株)
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>名取川閑上大橋周辺ゴミ拾い</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>海浜植物成長観察の為の試験移植</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>海岸移植用ハマボウフウの播種</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>閑上海岸ハマボウフウ保護区全景</p> </div> </div>	
取組の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・閑上大橋下周辺は, 堤防工事後でもあり思ったよりゴミは少なかった。 ・閑上海岸は, 防潮堤工事中であり, 完成するまでは生長観察程度の活動。
今後の取組目標	平成26年3月に防潮堤が完成するので, ゼロからの再スタートになるが海岸環境保全に向かって再挑戦する。

報告団体等 NPO法人 名取ハマボウフウの会

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	仙台森林管理署
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	協定締結による国民参加の森林づくり
取組の目的	多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりの推進
実施場所	名取川流域(仙台市青葉区・太白区)
事業期間	平成23年度～平成27年度
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>現在、6団体と協定を締結(協定面積:約478ha)しており、25年度はそれぞれの団体において、下草刈り、枝打ち、除間伐、枯損木整理、遊歩道整備などの森林整備活動のほか、多様な森林体験・自然観察等の取組みが行われた。</p>
連携団体等	民間団体
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【刈払い作業中】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【刈払い・除伐作業後の林分】</p> </div> </div>	
取組の点検	地元民間団体により森林整備活動等が実施されている。
今後の取組目標	今後も引き続き積極的にフィールドを提供し、地域住民等による自主的な森林整備等の活動の促進を図る。

報告団体等 仙台森林管理署

流域水循環計画取組状況



平成25年度実施分

団体名称	ゆりりん愛護会:「増田川流域マップ作成」プロジェクト
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	『増田川流域生きものマップ』作成
取組の目的	増田川に生きる動植物をイラストマップで紹介、河川に対する環境保全意識の向上を図る
実施場所	増田川全流域
事業期間	平成25年9月～平成26年8月
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>先進地視察(北海道標津町), 増田川流域動植物調査 先進地区の視察や河川流域の調査活動を通じて, マップづくりの基礎資料を作成する。</p>
連携団体等	増田川流域町内会, イオン名取店, 名取市(クリーン対策課)
取組状況の結果・写真・図表等 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">  </div> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;"> <北海道観察スナップ(左より): ◆美幌町魚道整備 ①②◆札幌市・豊平川流域施設◆標津町ふ化施設> </p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">  </div> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;"> <増田川調査 ◆上流域 ◆中流域 ◆市街地> </p>	
取組の点検	サケに関する先進地区・北海道での視察は環境面、教育面、産業面においても有意義であった。また、名取市における増田川流域調査も問題点を確認する上で有効であった。
今後の取組目標	「増田川流域生きものマップ」の助成団体への提出期限である平成26年8月に向け作成作業進行中。成果物は名取市内の各学校、教育機関、行政、流域各町内会などに配布予定。

報告団体等 ゆりりん愛護会:「増田川流域マッププロジェクト」

流域水循環計画取組状況



平成25年度実施分

団体名称	宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	森林ふれあい教室、林業体験等
取組の目的	森林の整備・保全への国民参加の促進
実施場所	北上川流域
事業期間	平成21年度～平成25年度
取組の概要	<p>【平成24年度の主な取組】</p> <p>○森林整備活動 栗原市 0.20ha(植付)</p>
連携団体等	NPO等
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">植樹活動の様子</p>	
取組の点検	地元NPO等により森林整備活動が実施されており、フィールドの提供等を行っている。
今後の取組目標	フィールドの提供及び森林ふれあい教室や林業体験等を実施し、県民が森林とふれあう機会を多く設けることで事業の充実を図る。

報告団体等 宮城北部森林管理署

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	森林ふれあい教室、林業体験等
取組の目的	森林の整備・保全への国民参加の促進
実施場所	鳴瀬川流域
事業期間	平成21年度～平成25年度
取組の概要	【平成24年度の主な取組】 ○森林整備活動 大和町 7.28ha(下刈、除伐、枝打ち等) 1.40km(歩道整備等)
連携団体等	一般企業、NPO等
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>林内での学習会の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>歩道刈払</p> </div> </div>	
取組の点検	企業のCSR活動及び地元NPOの活動として森林整備活動が実施されており、フィールドの提供等を行っている。
今後の取組目標	フィールドの提供及び森林ふれあい教室や林業体験等を実施し、県民が森林とふれあう機会を多く設けることで事業の充実を図る。

報告団体等 宮城北部森林管理署

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城県(自然保護課)				
対象流域	(北上川流域)・(鳴瀬川流域)・名取川流域				
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ (豊かな生態系)				
活動事業名	百万本植樹事業				
取組の目的	緑豊かな県土と潤いのある生活環境を創造し、県民の緑化活動への積極的な参加を促進する				
実施場所	大崎市 ほかに北上川流域並びに鳴瀬川流域一円				
事業期間	平成20年度～				
取組の概要	【平成25年度の主な取組】				
	事業年度	実施市町村	施行箇所数	植栽樹種	植栽本数
	北上川流域	石巻市ほか3	26箇所	シタレザクラ, ミズナラほか42種	1, 537本
	鳴瀬川流域	東松島市ほか1	3箇所	クヌギ, エンジュほか6種	67本
	計	5	29箇所	50種類	1, 604本
連携団体等	なし				
取組状況の結果・写真・図表等					
○代表事例					
 <p>石巻市の小学校における植樹</p>			 <p>大崎市内における植樹</p>		
 <p>公園の法面の植樹</p>			 <p>被災した石巻市の公園における植樹</p>		
取組の点検	今後、沿岸地域における取組が、増加してくることが予想される。				
今後の取組目標	県民一人一人が積極的に緑化活動に関わり、より多くのみどり環境が造成されるよう事業の推進を図る。				

報告団体等 県自然保護課

流域水循環計画取組状況

平成25年度実施分

団体名称	宮城県(自然保護課)																								
対象流域	(北上川流域)・(鳴瀬川流域)・(名取川流域)																								
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・(豊かな生態系)																								
活動事業名	みやぎの里山林協働再生支援事業																								
取組の目的	企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備を促進する																								
実施場所	女川町, 富谷町ほか県内全域																								
事業期間	平成20年度～																								
取組の概要	<p>【平成25年度の主な取組】</p> <p>里山林は、幾世代にもわたって自然と共生した農林業が営まれることで形成された、身近で持続可能な生物多様性に富んだ自然空間ですが、近年は手入れが行き届かずに荒れつつある。一方では、環境問題への関心が高まる中、環境に配慮した社会貢献の一環として森林づくりに取り組む企業等が増えている。このため県は、「みやぎの里山林協働再生支援事業」を通して、森林づくり活動を行おうとする企業等と、活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援している。</p>																								
連携団体等	森林所有者, 企業及び団体, 特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会等																								
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>○平成25年度の企業等による里山林整備活動の新規協定状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>市町村</th> <th>件数</th> <th>面積(ha)</th> <th>活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>女川町</td> <td>1</td> <td>1.00</td> <td>植林・下刈り</td> </tr> <tr> <td>仙台市泉区</td> <td>1</td> <td>0.60</td> <td>植林・下刈り</td> </tr> <tr> <td>南三陸町</td> <td>1</td> <td>5.00</td> <td>間伐</td> </tr> <tr> <td>富谷町</td> <td>1</td> <td>0.08</td> <td>植林・下刈り</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4</td> <td>6.68</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○企業等による里山林整備活動の実施状況(事例)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>		市町村	件数	面積(ha)	活動内容	女川町	1	1.00	植林・下刈り	仙台市泉区	1	0.60	植林・下刈り	南三陸町	1	5.00	間伐	富谷町	1	0.08	植林・下刈り	計	4	6.68	
市町村	件数	面積(ha)	活動内容																						
女川町	1	1.00	植林・下刈り																						
仙台市泉区	1	0.60	植林・下刈り																						
南三陸町	1	5.00	間伐																						
富谷町	1	0.08	植林・下刈り																						
計	4	6.68																							
取組の点検	取組内容の認知拡大と拡充を図る必要がある。																								
今後の取組目標	より多くの企業等の参画を促進し、県民参加による森づくりと取組を通じた自然環境教育を推進する。																								

報告団体等 県自然保護課